
取り外しと取り付け

8

右側カバー	8-4
フロントパネル アッセンブリ	8-6
右側トリムとウィンドウ スイッチ	8-7
サービス ステーション アッセンブリ	8-8
ドロップ検出アッセンブリ	8-10
バキューム ファン	8-11
用紙軸モーター アッセンブリ	8-12
左側カバー	8-13
左側トリム アッセンブリ	8-18
インク サプライ ステーション アッセンブリ (ISS)	8-19
エアー プレシャライゼーション システム (APS)	8-20
クラッチ アッセンブリと左側のその他の部品	8-21
テイル デフレクタとリアー プラテン	8-24
左リアー カバーと右リアー カバー	8-25
エレクトロニクス モジュール	8-26
メディア センサ	8-30
ウィンドウ	8-31
トップ カバー	8-32
バック カバー	8-33
スキャン軸モーター アッセンブリ	8-34
エンコーダ ストリップ	8-35
テンショナ	8-38
トレーリング ケーブル	8-40
カッター アッセンブリ	8-44
キャリッジ アッセンブリとベルト	8-46
チューブ システム アッセンブリ	8-55
インク漏れ検知アッセンブリ	8-62
フロント プラテン アッセンブリ	8-64
プラテン アッセンブリ	8-65
給紙アッセンブリ	8-66
ローラー ガイド	8-68
メディア ホルダ ストリップ	8-71
ドライブ ローラー	8-72
センタ ガイド	8-73
ピンチホイール アッセンブリとカム	8-75

はじめに

本章は、プリンタの主要な部品について取り外しおよび取り付けの手順を示したガイドです。作業を行いながら手順を確認するのに便利です。本文中に記載されている部品名については、各手順に付いているイラストで確認してください。

本章の手順は、取り外しの順序で記載されています。したがって、本章の最初から手順を一通り実行すると、プリンタ本体をすべて分解することができます。

注記

本章を使って新しい部品の取り外し / 取り付けを行う場合には、第4章の関連するサービス テストが実行されていることを確認してください。テストが正常に終了した場合、部品を交換する必要はありません。

安全のための注意

(安全記号 - 目次の直後)

プリンタの点検修理を行う前に、「警告」「注意」の記号および指示を確認してください。自分自身の安全を守り、プリンタへの損傷を避けるため、これらの警告や注意を遵守してください。

警告

以下の予防手段を怠ると、感電によって死亡または重症を負う可能性があります。

電源コンセント (主電源) に感電防止用のアース端子があることを確認してください。

保守作業を行う前に、プリンタの電源スイッチをオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

電子部品または回路の上や、開口部の中のモジュールに、水やその他の液体がかからないようにしてください。

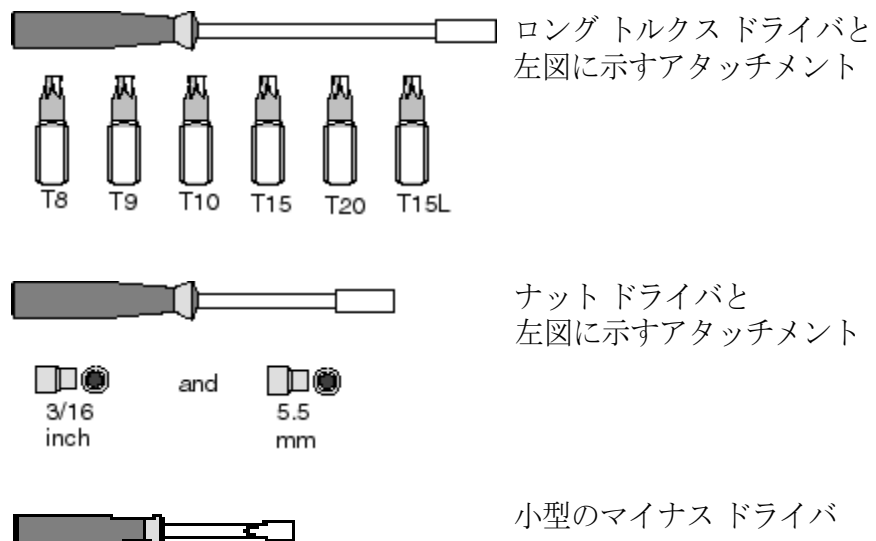
静電気放電 (ESD) に関する注意

高電圧の静電気放電 (ESD) によるプリンタ回路の損傷を回避するには：

- 1 静電気が蓄積しやすい衣服を着用しないでください。
- 2 集積回路 (IC) は、カーペット敷きの部屋の中で取り扱わないでください。
- 3 ICやプリント サーキット アッセンブリ (PCA) は、取り付ける準備ができるまで、伝導性のスポンジパッドや伝導性の梱包箱から取り出さないでください。
- 4 プリンタの取り外し作業中は、自分の身体をアース (接地) してください。
- 5 プリンタからカバーを取り外した後、共通PCAにアース線を接続してください。すべての工具は、プリンタに対して使用する前に、接地させて静電気を取り除くようにしてください。
- 6 プリンタから取り外したPCAは、伝導性のスポンジパッドの上や伝導性の梱包箱の中に置き、PCA上のICが静電気による損傷を受けないようにしてください。

必要な工具

プリンタの取り外しおよび修理には、次の工具が必要です。



右側カバー

図 1 参照。

取り外し

- 1 プリントヘッド クリーナを取り外します (『ユーザーズ ガイド』参照)。

注記	右カバーを取り外す前に、サービス ステーション キャリッジが後ろに押し込まれていることを確認してください。
----	---

警告	プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。
----	---------------------------------

- 1 次の部品を取り外します。
 - 1 「エレクトロニクス モジュール左リアー カバー」 8-25 ページ参照。

注記	サイドプレートにケーブルタイで取り付けられているフェライトを取り外すときは、十分に注意してください。
----	--

- 2 エレクトロニクス モジュールの**P16 FRONT PANEL**の位置からフロントパネル ケーブルを取り外します。
- 3 エレクトロニクス モジュールの**P7 AEROSOL FAN**の位置からエアゾール ファン ケーブルを取り外します。
- 4 右側トリム (部品2) から2本の**T-15**のネジ (部品1)を取り外します。

注記	留め具を取り外した後、カバー (部品3) を落とさないように注意します。次の手順の間は、カバーを手で支えてください。
----	--

- 5 右側カバーの裏側から、カバーを右側サイド シャーシに固定している2本の**T-15**のネジ (部品4) を取り外します
- 6 右側カバー (部品3) を取り外します。このとき、次のことに注意してください。
 - a 右側サイド シャーシの穴から、フロントパネル ケーブルとエアゾール ファン ケーブルを慎重に引き出します。
 - b サービス ステーション ケーブルに付いているサービス ステーション ドア センサ ケーブルを取り外します。

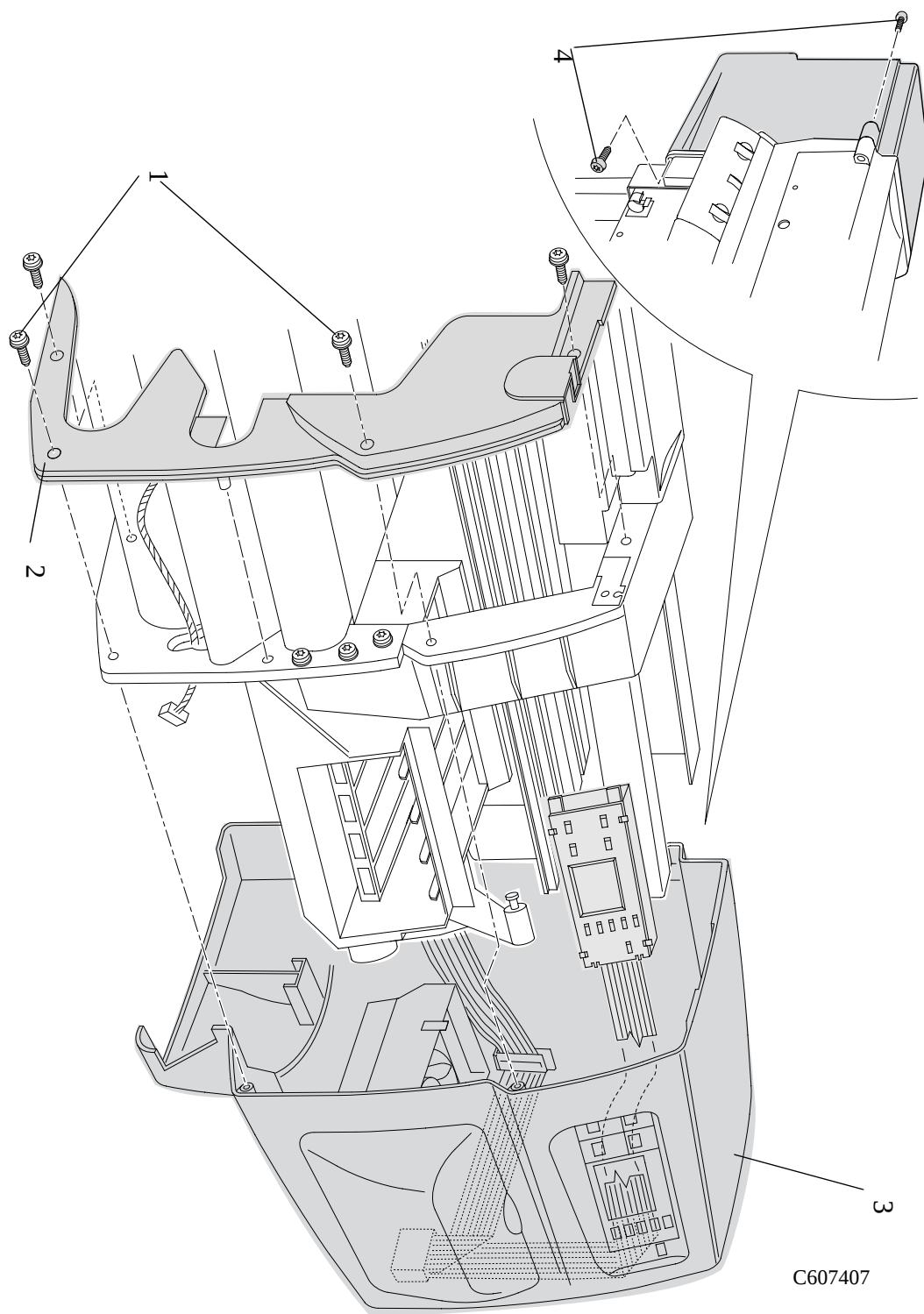


図 1: 右カバー

右側カバーの取り付け

注記 フロントパネル ケーブルとエアゾール ファン ケーブルが、ケーブル クランプと固定クリップで右側カバーの内側に固定されていることを確認してください。

注記 右側サイドシャーシの背面には、ケーブルを通す穴が開いています。カバーをプリンタの上にかぶせたときに、ケーブルがこの穴を通っていないと、カバーを正しく取り付けられません。

フロントパネル アセンブリ

取り外し

- 1 プリントヘッド クリーナを取り外します (『ユーザーズガイド』参照)。

警告 プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

- 1 次の部品を取り外します。
 - 1 「右側カバー」 8-4 ページ参照。
- 2 右側カバー (部品3) の内側の固定クリップ (部品1) とケーブル クランプ (部品2) をゆるめると、フロントパネルアセンブリとフロントパネルアセンブリ ケーブルを取り外すことができます (図2参照)。

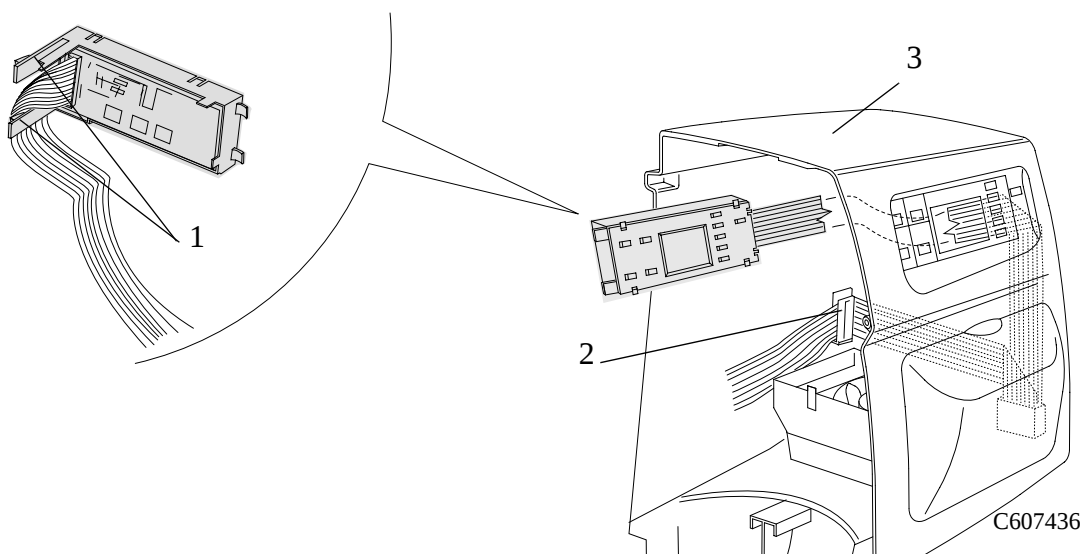


図 2: フロントパネル

右側トリムとウィンドウ スイッチ

図 3 参照。

取り外し

警告

プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

- 1 次の部品を取り外します。
 - 1 「右側カバー」 8-4 ページ参照。
- 2 サービスステーションケーブルからウィンドウスイッチケーブルを取り外します。
- 3 右側トリム (部品2) をプリンタに固定している2本のネジ (部品1) を取り外します。
- 4 右側トリム (部品2) をプリンタから取り外します。

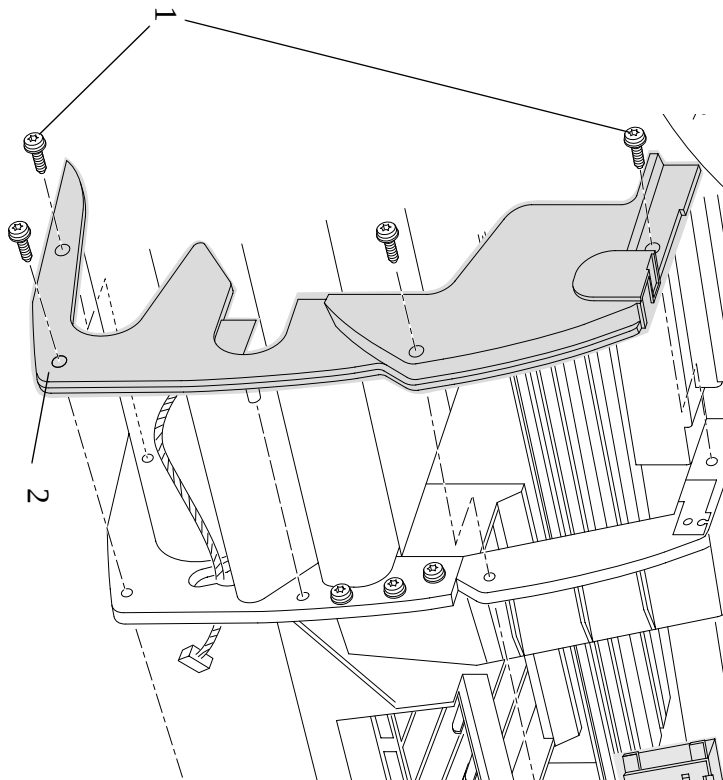


図 3: 右側トリム

サービス ステーション アッセンブリ

図 4 参照。

取り外し

警告

プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

- 1 プリントヘッドクリーナを取り外します (『ユーザーズ ガイド』参照)。
- 2 次の部品を取り外します。
 - 1 「右側カバー」 8-4 ページ参照。
- 3 エレクトロニクス モジュールのSERVICE STATIONの位置からサービス ステーション ケーブルを取り外します。
- 4 サービス ステーション ケーブルからウィンドウ スイッチと右ドア スイッチのケーブルを取り外します。
- 5 サービス ステーションからスキャン軸モーター ケーブルを外します。
- 6 キャリッジ アッセンブリをプリンタ中央まで手でスライドさせます。

注記

留め具を取り外した後、サービス ステーション (部品2) を落とさないように注意します。次の手順の間は、サービス ステーションを手で支えてください。

- 7 キャリッジ アッセンブリのスライダ ロッドの間には、穴が2つ開いています。この穴からドライバを差し込み、2本のT-15のネジ (部品3) を取り外します。
- 8 サービス ステーションをプリンタ側面に固定しているT-15のネジ (部品1) をゆるめます。この長いネジは、完全にゆるめる必要はありません。

注記

サービス ステーションを取り外すときは、サービス ステーションの上に付いているクリップから用紙軸モーター ケーブルを外してください。

- 9 サービス ステーション (部品2) を持ち上げて、ゆるめたネジ (部品1) から外し、プリンタの前に立ってアッセンブリを手前にスライドさせます。

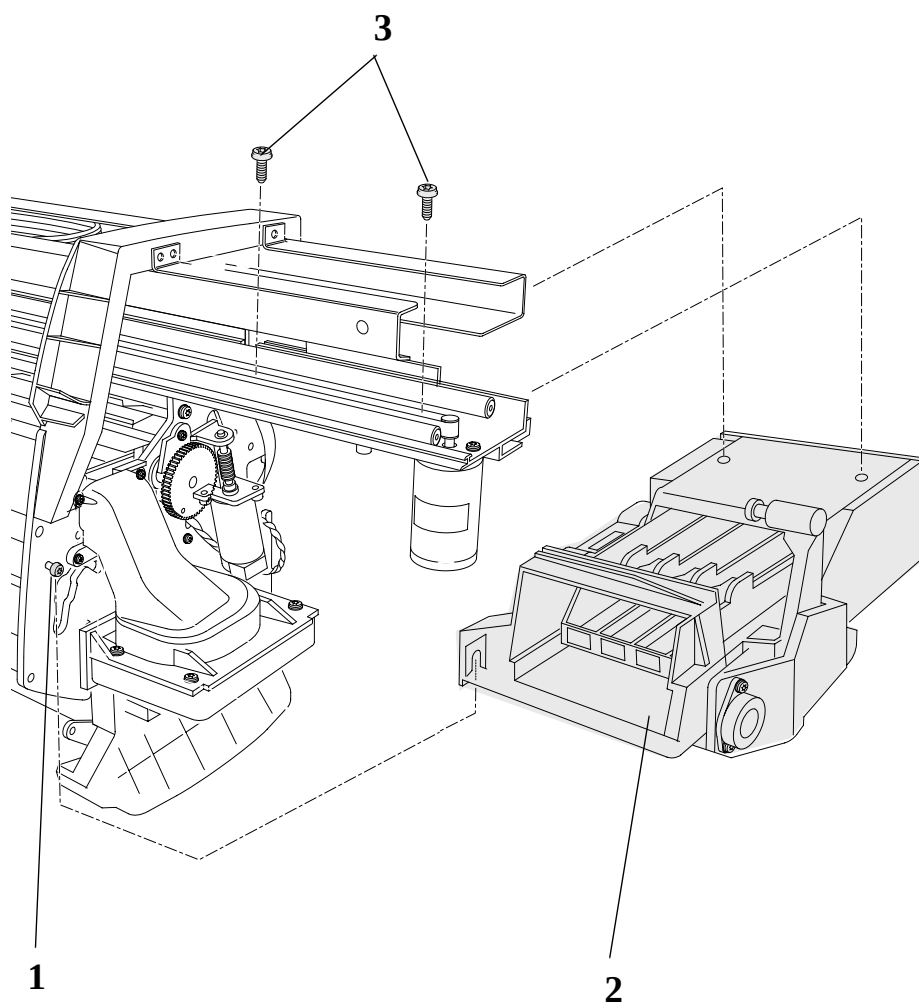


図 4: サービス ステーション アッセンブリ

注記

サービス ステーション アッセンブリの取り付け後には、次のサービス校正を実行する必要があります。

- Service Station (サービス ステーションの校正)⇒ 5-11 ページ
- Color to Color calibration (カラー間の校正)⇒ 5-16 ページ

ドロップ検出アッセンブリ

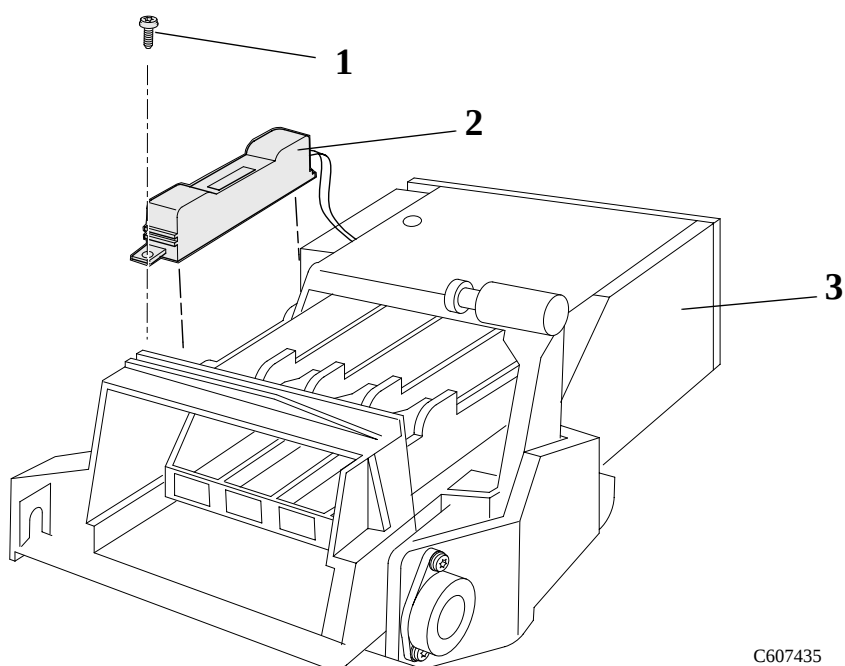
図 5 参照。

取り外し

警告

プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

- 1 プリントヘッドクリーナを取り外します (『ユーザーズ ガイド』参照)。
- 2 次の部品を取り外します。
 - 1 「右側カバー」 8-4 ページ参照。
 - 2 「サービス ステーション アッセンブリ」 8-8 ページ参照。
- 3 サービス ステーション ケーブルからドロップ検出ケーブルを取り外します。
- 4 ドロップ検出アッセンブリ (部品2) をサービス ステーション (部品3) に固定しているネジ (部品1) を取り外します。
- 5 サービス ステーションからドロップ検出を取り外します。



C607435

図 5: ドロップ検出アッセンブリ

バキューム ファン

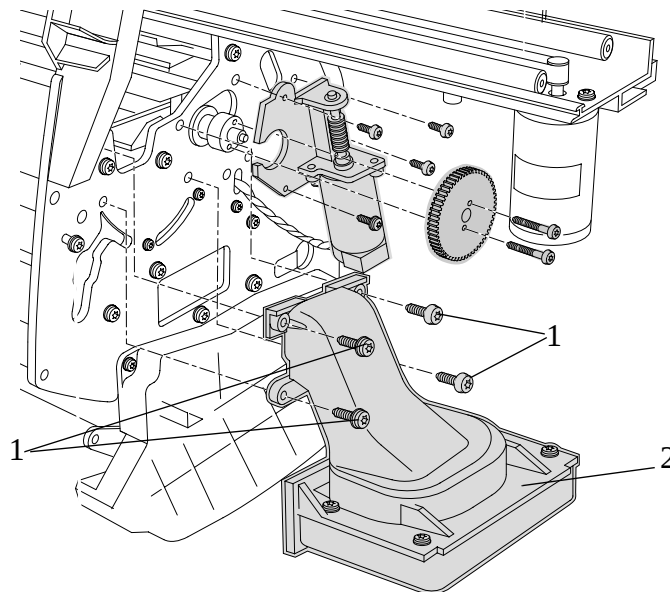
図 6 参照。

取り外し

警告

プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

- 1 次の部品を取り外します。
 - 1 「右側カバー」 8-4 ページ参照。
 - 2 「サービス ステーション アセンブリ」 8-8 ページ参照。
- 2 エレクトロニクス モジュールの**P7 VACUUM FAN**の位置からバキューム ファン ケーブルを取り外します。
- 3 バキューム ファン アセンブリ (部品2) を右側サイドシャーシに固定している4本のT-15のネジ (部品1) を外し、アセンブリを取り外します。



C607421

図 6: バキューム ファン

用紙軸モーター アッセンブリ

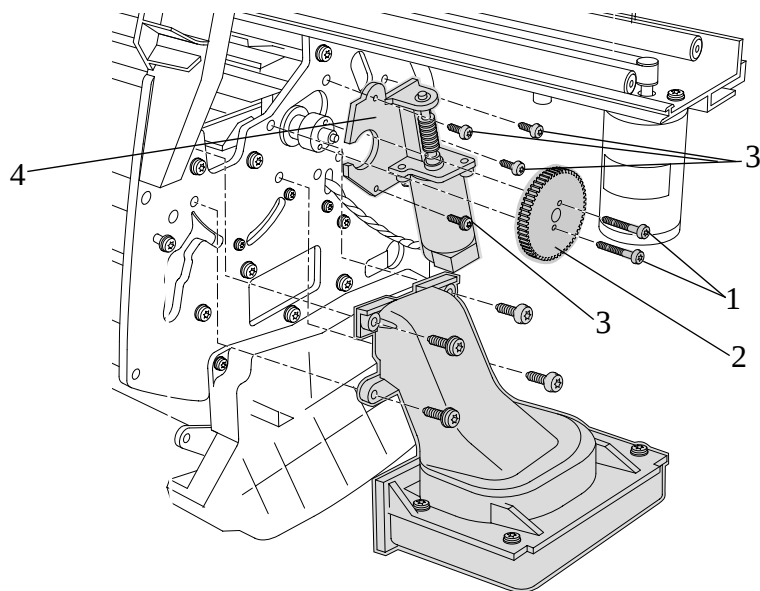
図 7 参照。

取り外し

警告

プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

- 1 次の部品を取り外します。
 - 1 「右側カバー」 8-4 ページ参照。
 - 2 「サービス ステーション アッセンブリ」 8-8 ページ参照。
- 2 エレクトロニクス モジュールの**P3 PAPER MOTOR**の位置から用紙軸モーター ケーブルを取り外します。
- 3 エレクトロニクス モジュールの**P1 PAPER ENCODER**の位置から用紙軸エンコーダ ケーブルを取り外します。
- 4 ギア (部品2) をローラーの右端に固定している2本のT-10のネジ (部品1) を外し、ギアを取り外します。
- 5 用紙軸モーター アッセンブリ (部品4) を右側シャーシに固定している4本のT-20のネジ (部品3) を取り外します。用紙軸モーター アッセンブリを取り外します。



C607421

図 7: 用紙軸モーター アッセンブリ

注記

用紙軸モーター アッセンブリの取り付け後には、**Accuracy Calibration (精度校正)** (⇒ 5-6 ページ) を実行する必要があります。

左側カバー

図 8 から図 15 参照。

取り外し

- 1 インク カートリッジを取り外します(『ユーザーズ ガイド』参照)。

警告

プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

注記

プリンタの背面から作業します。

- 1 左側カバー背面の扉を、2本のT-15のネジ (部品1) を取り外して開けます (図8参照)。

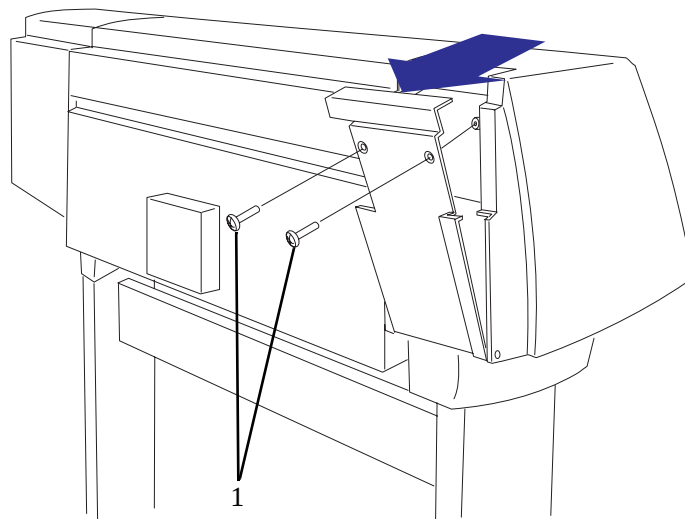


図 8 : 左側カバー

- 2 左側カバー背面のチューブホルダ (部品1) を押し上げて外します (図9参照)。

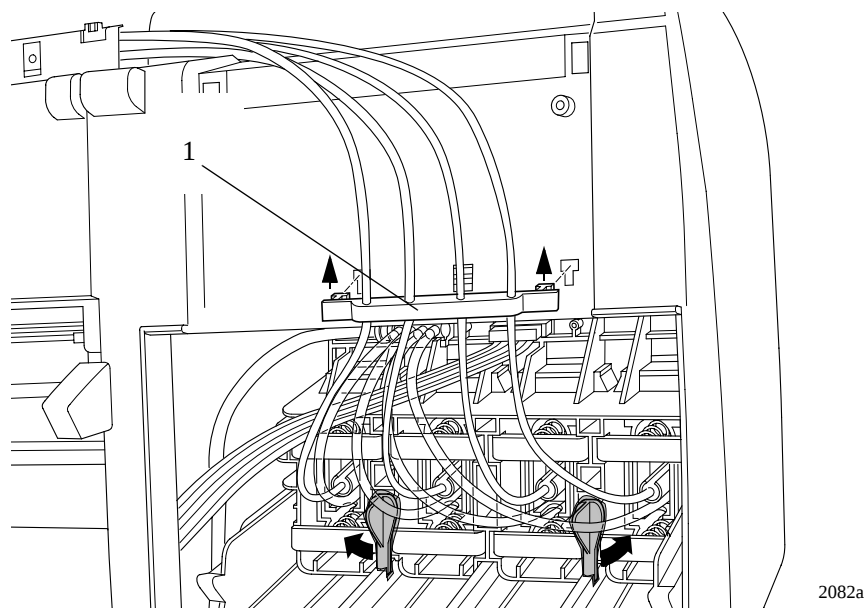


図 9: チューブ グリップ

- 3 インクカートリッジチューブコネクタの背面に付いている2個のラッチを外側にひねります (図10参照)。これで、アセンブリ全体が外れます。

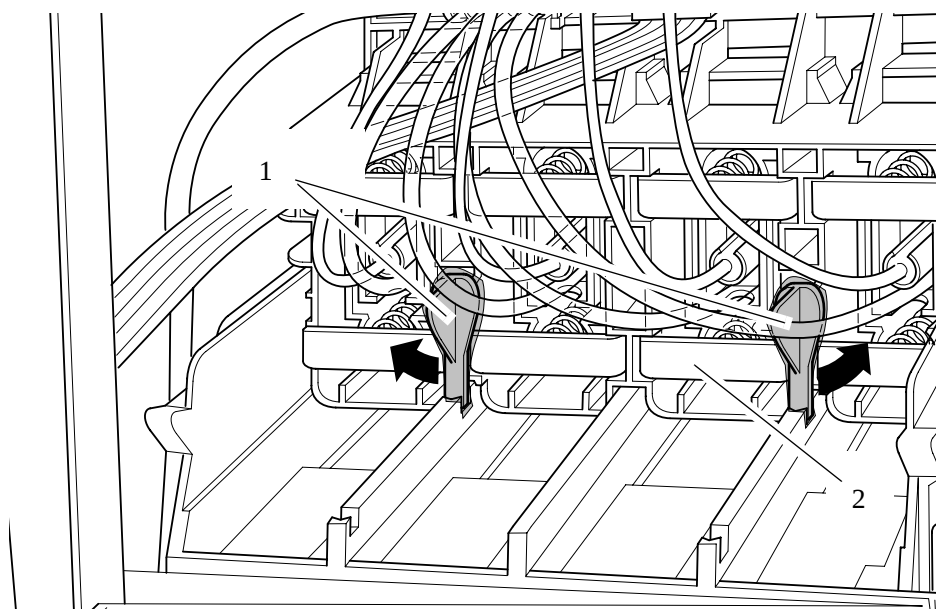


図 10: ラッチ

- 4 インク カートリッジ チューブ コネクタ アッセンブリを手前にスライドさせます (図11参照)。

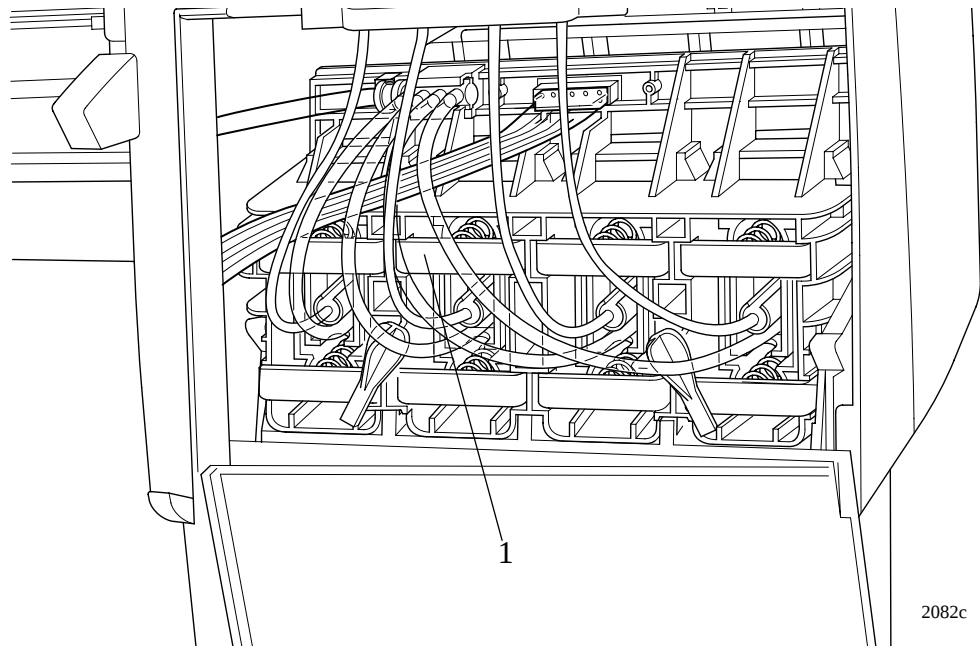


図 11 : インク カートリッジ チューブ コネクタ (引き出した状態)

- 5 インク カートリッジ チューブ コネクタ ケーブルを取り外します (図12参照)。

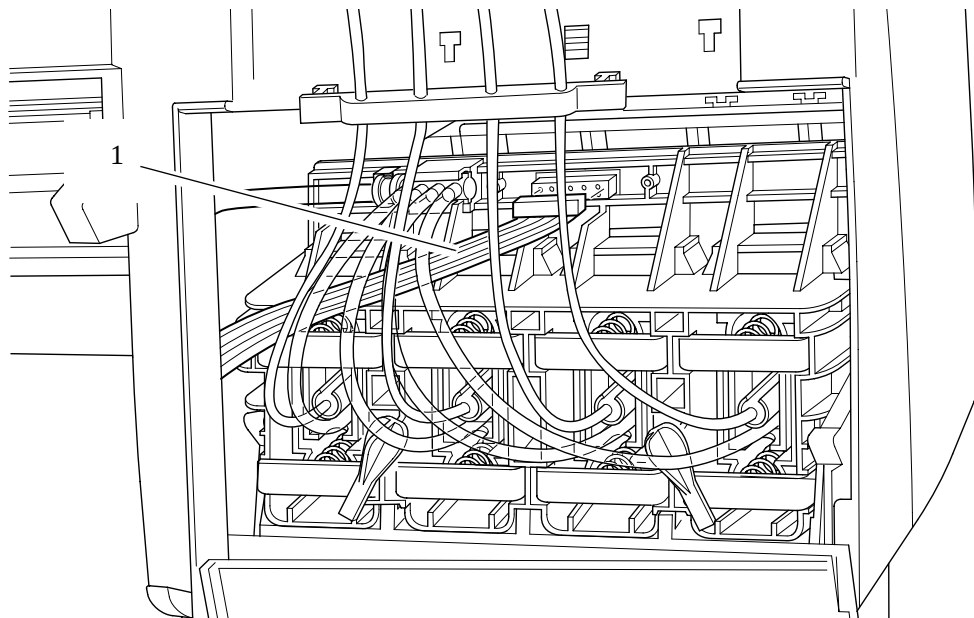


図 12 : インク カートリッジ チューブ コネクタ ケーブル

6 エアー チューブを外します (図13参照)。

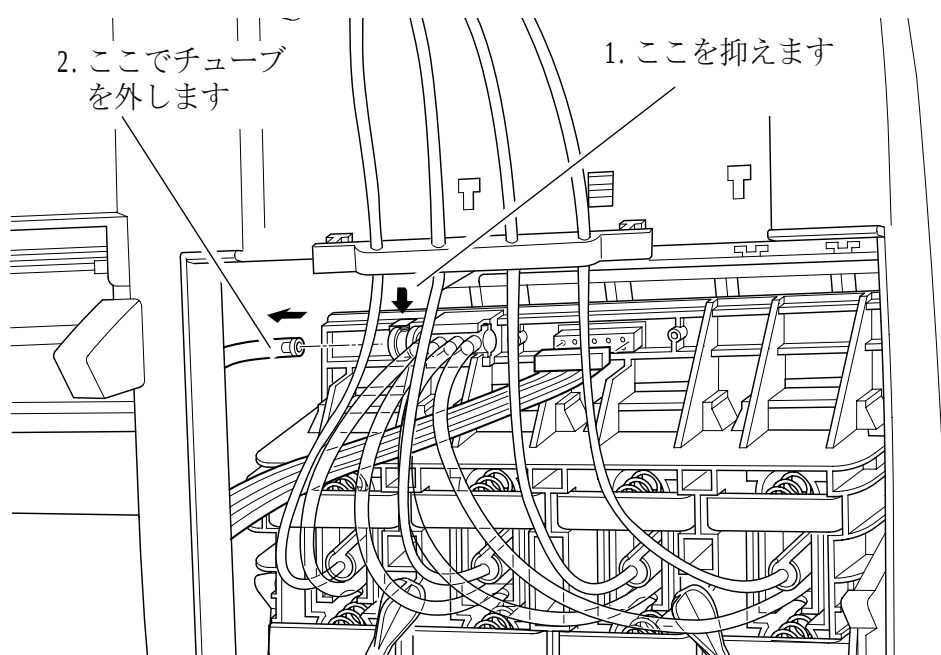


図 13 : エアー チューブ

7 左側カバー (部品2) の背面からインク カートリッジ チューブ コネクタ (部品1) を取り外し、プリンタの上の安全な場所に置きます (図14参照)。

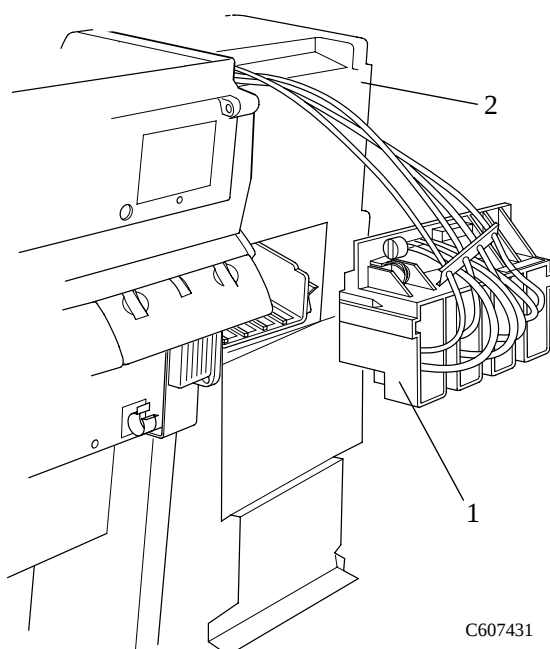


図 14 : インク カートリッジ チューブ コネクタ (取り出した状態)

注記

以下の手順では、図15を参照してください。

- 8 左側トリムから2本のT-15のネジ (部品1) を取り外します。
- 9 左側カバー背面から、カバーを左側サイドシャーシに固定している2本のT-15のネジ (部品2) を取り外します。

注記

留め具を取り外した後、カバーを落とさないように注意してください。

- 10 左側カバーを (部品3) プリンタから取り外します。

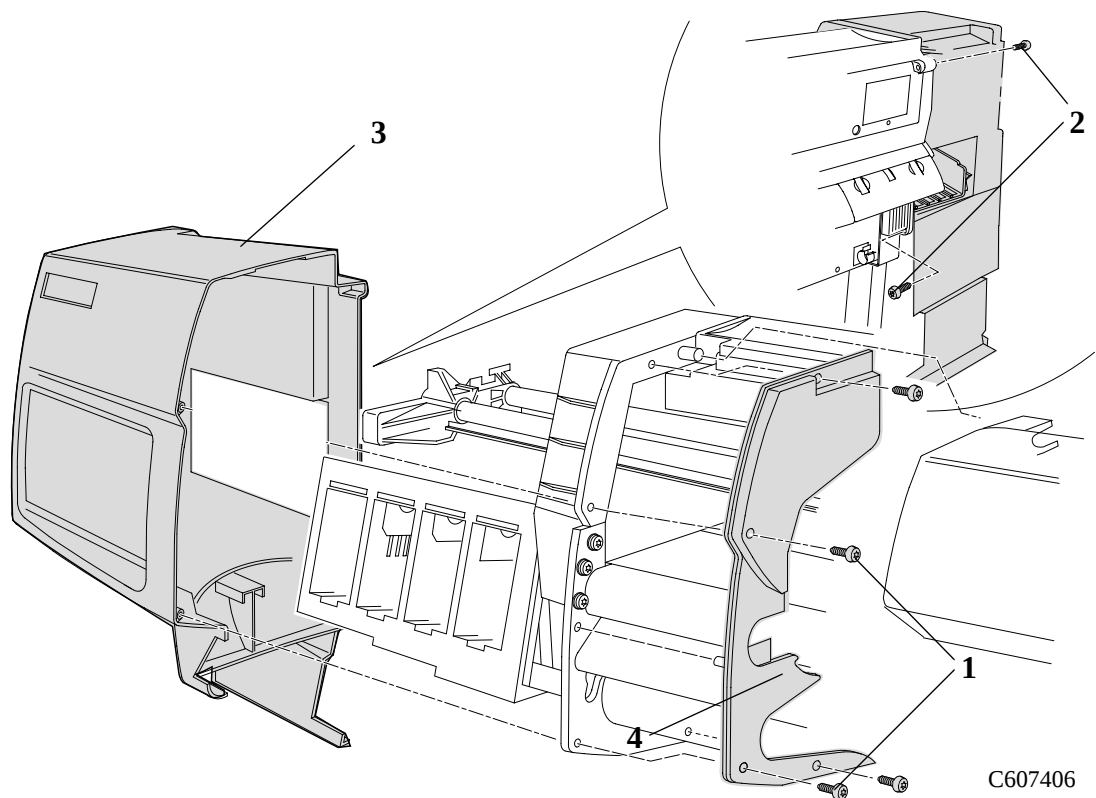


図 15 : 左側カバー

左側トリム アッセンブリ

図 16 参照。

取り外し

- 1 左側トリム (部品2) をプリンタに固定している4本のネジ (部品1) を取り外します。
- 2 左側トリム (部品2) をプリンタから取り外します。

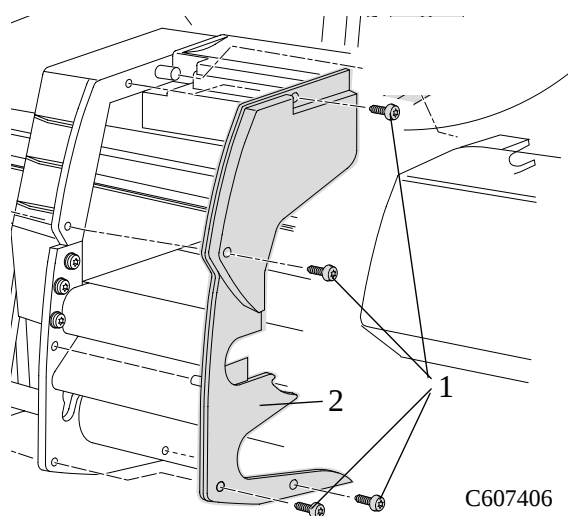


図 16 : 左側トリム

インク サプライ ステーション アッセンブリ (ISS)

図 17 参照。

取り外し

警告

プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

- 1 インク カートリッジを取り外します(『ユーザーズ ガイド』参照)。
- 2 次の部品を取り外します。
 - 1 「左側カバー」 8-13 ページ参照。
 - 2 「左リアー カバー」 8-25 ページ参照。

注記

プリンタの背面から作業します。

- 3 エレクトロニクス モジュールの右側からすべてのケーブルを取り外します。

注記

プリンタの正面から作業します。

- 4 ラッチを外し、アッセンブリの前部を持ち上げて、ISS の前側のサポートをサイドシャーシの穴から外します。
- 5 ISSを後ろに押して、ISSの後ろ側のサポートをサイドシャーシのもう一つの穴から外します。
- 6 ISSを左に動かして、完全に取り外します。

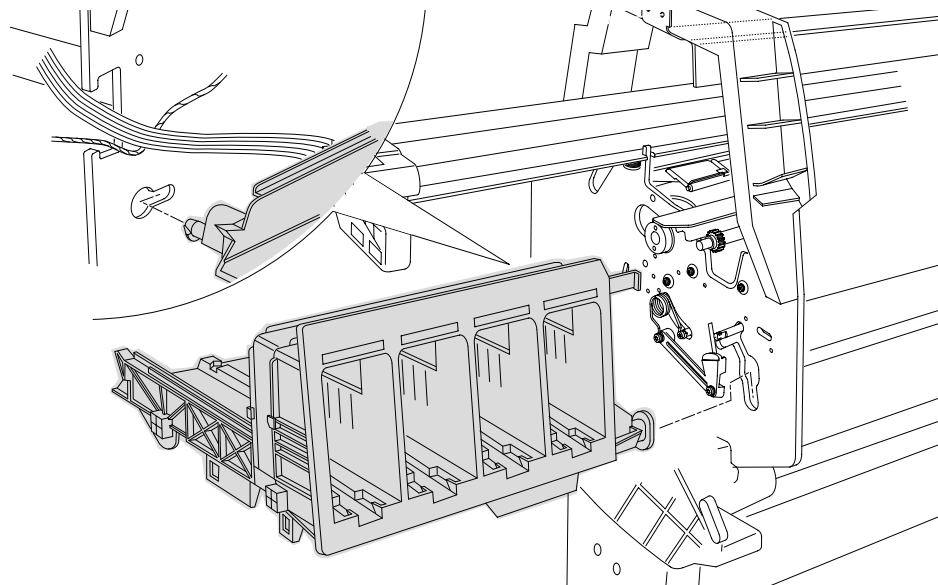


図 17: インク サプライ システム

エア プレシャライゼーション システム (APS)

取り外し

警告

プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

- 1 インク カートリッジを取り外します(『ユーザズ ガイド』参照)。
- 2 次の部品を取り外します。
 - 1 「左側カバー」 8-13 ページ参照。
 - 2 「インク サプライ システム」 8-19 ページ参照。

注記

APS(Air Pressurization System)をISSから取り外すときには、**ISS**に接続されているチューブおよびケーブルに注意してください。

- 3 図18を参照して、ISSの下に付いている固定クリップから**APS(Air Pressurization System)**を取り外します。

注記

エア システムへのインク混入の疑いがある場合 (インクカートリッジの漏れやインクを正しく加圧できないエラー) は、**APS(Air Pressurization System)**の中にインクが入っている可能性があるため、**APS**を取り外すときには十分に注意してください。

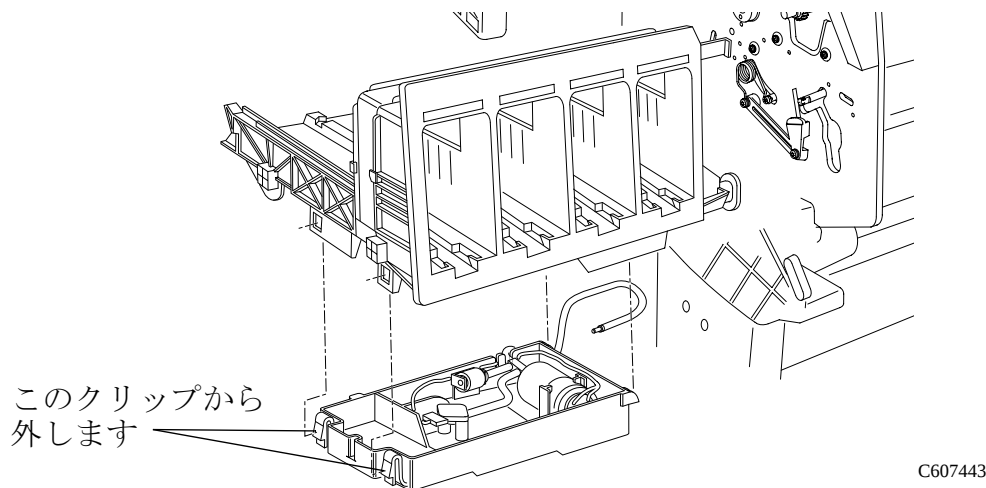


図 18 : エア プレシャライゼーション システム

エアー プレシャライゼーション システム (APS) の取り付け

APS(Air Pressurization System)を取り付ける場合は、エアーチューブが正しく配置され、はさまれていないことを確認してください。

注記

APS(Air Pressurization System)の再取り付け後には、**Ink Pressure System Test (インク プレッシュ システムのテスト)**(⇒ 4-15 ページ)を実行して、正しく動作することを確認してください。

クラッチ アセンブリ と左側のその他の部品

図 19 および図 20 参照。

取り外し

警告

プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

- 1 次の部品を取り外します。
 - 1 「左側カバー」 8-13 ページ参照。
 - 2 「インク サプライ システム アセンブリ」 8-19 ページ参照。

注記

手順2から5までは、図19を参照してください。

- 2 給紙ギア (部品1) 上の2つのタブを引き離して、ギアを取り外します。
- 3 長いドライバを使って、クラッチ ブラケット (部品6) をサイド シャーシに固定している2本のT-15のネジ (部品5) を取り外します。
- 4 T-20の特殊ネジ (部品2) を取り外します。

注記

次の手順では、アセンブリがばねの力を利用して取り付けられているため、固定しているネジを取り外したときに、部品が外れないように片手で抑えておくといよいでしょう。

- 5 クラッチ アセンブリの中のギア (部品3) とスプリング (部品4) を外します。上の注記を参照してください。

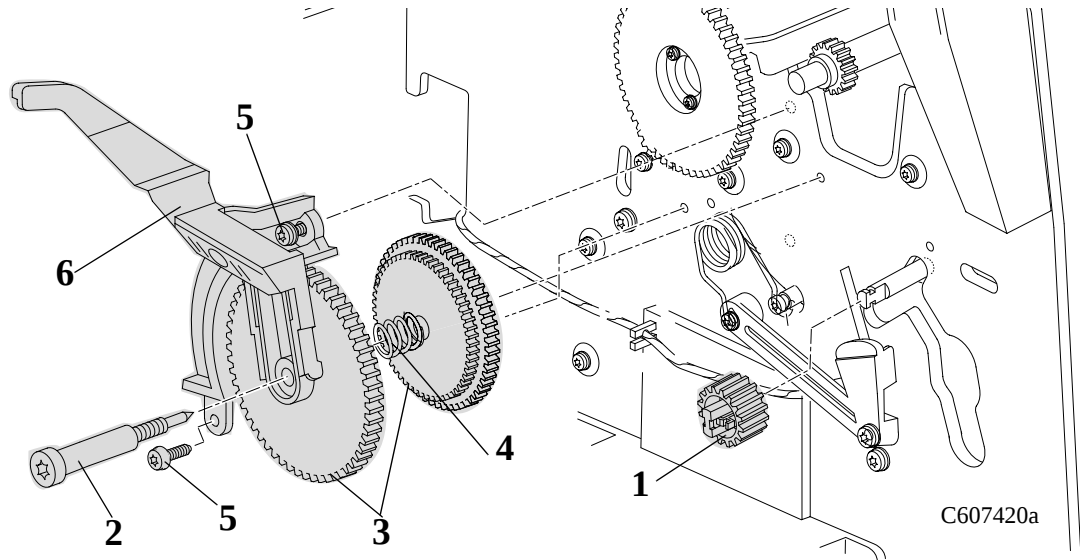


図 19 : クラッチ アッセンブリ

注記

以下の手順では、図20を参照してください。

- 6 ローラーの左側に取り付けられている左ローラー ギア (部品2) から、2本のT-10のネジ (部品1) を取り外します。
- 7 ローラー サポート (部品4) から2本のT-20のネジ (部品3) を外し、サポートを取り外します。
- 8 トーション スプリング (部品5) のアームをスプリング フック (部品6) から外して、スプリングにかかっている張力をゆるめます。
- 9 ピンチ センサ ブラケット (部品8) から2本のT-15のネジ (部品7) を外し、ブラケットをセンサごと取り外します。センサ ケーブルを固定クリップから外して、完全に取り外します。
- 10 スプリング フック (T-15) (部品6) を取り外します。

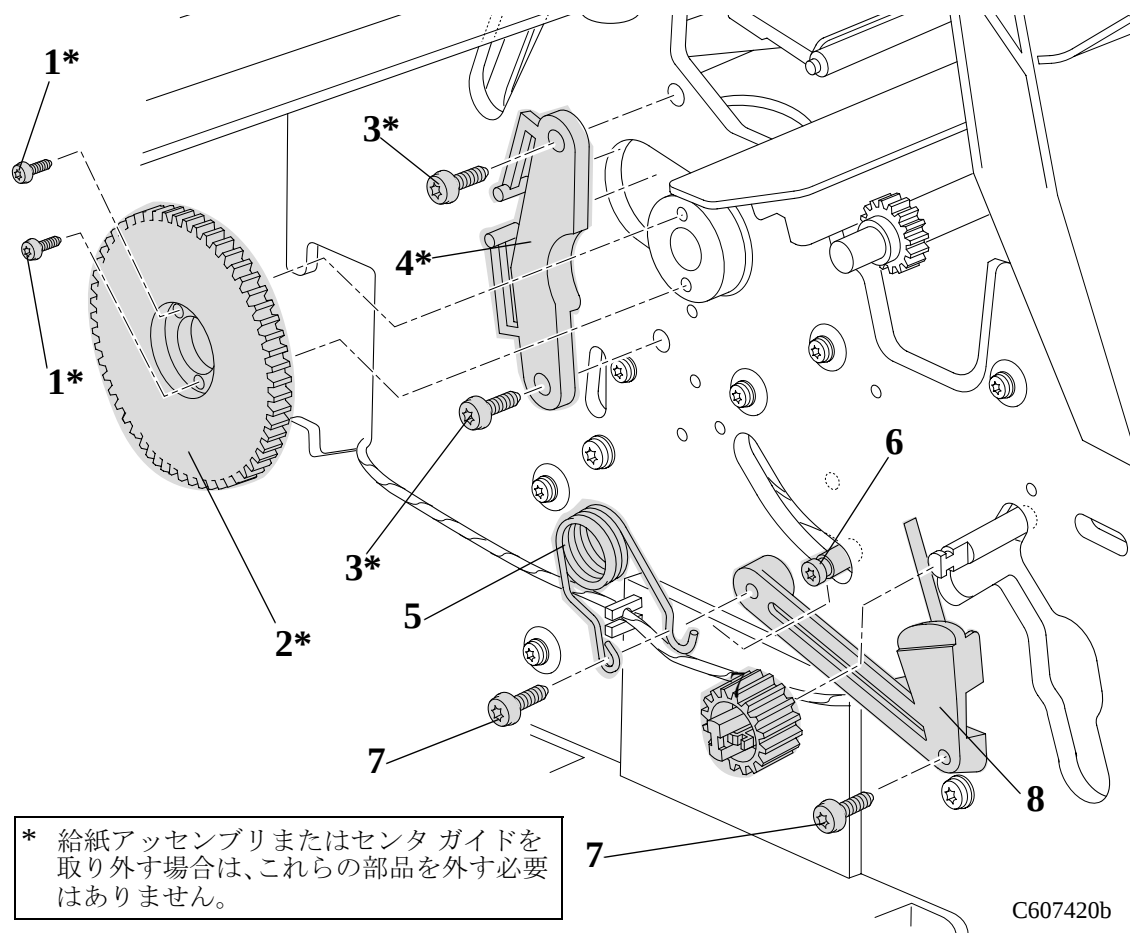


図 20 : その他の部品

テイルデフレクタとリアー プラテン

図 21 参照。

取り外し

警告

プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

- 1 3枚のデフレクタ (部品1) をリアー プラテン (部品3) から外します。
- 2 リアー プラテン (部品3) の左右から2本のT-10のネジ (部品2) を外し、プラテンを取り外します。

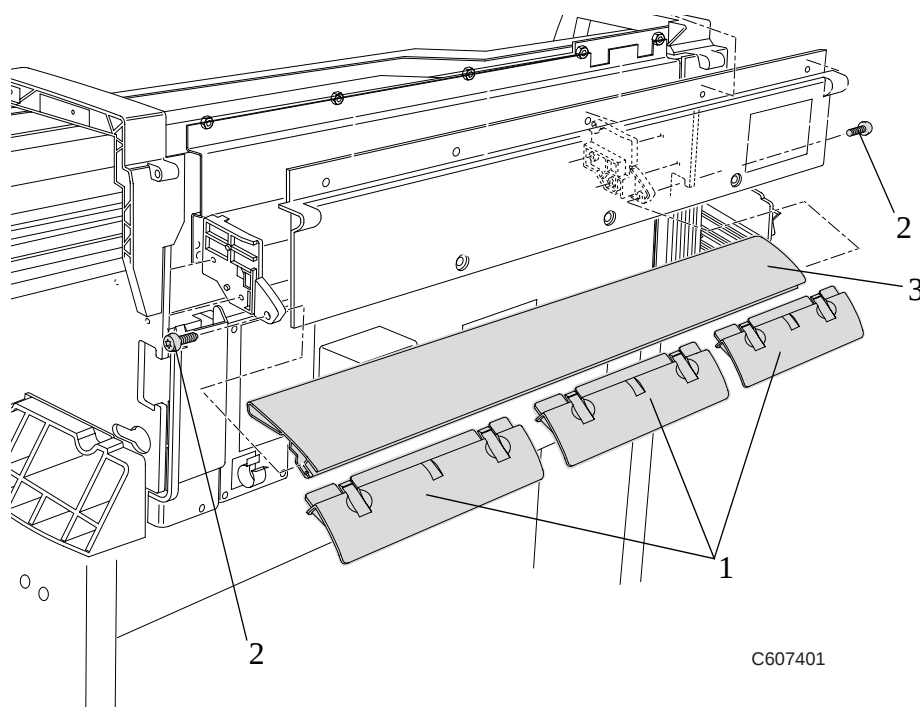


図 21 : テイルデフレクタとリアー プラテン

左リアー カバーと右リアー カバー

図 22 参照。

取り外し

警告

プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

注記

プリンタの背面から作業します。

- 1 左側リアー カバー (部品2) をプリンタに固定しているT-10のネジ (部品1) を取り外します。
- 2 フェライト (部品4) をリアー カバーに固定しているクリップ (部品3) から、左側リアー カバー (部品2) を取り外します。
- 3 右側リアー カバー (部品6) をプリンタに固定しているT-10のネジ (部品5) を取り外します。
- 4 右側リアー カバー (部品6) を固定クリップから外します。

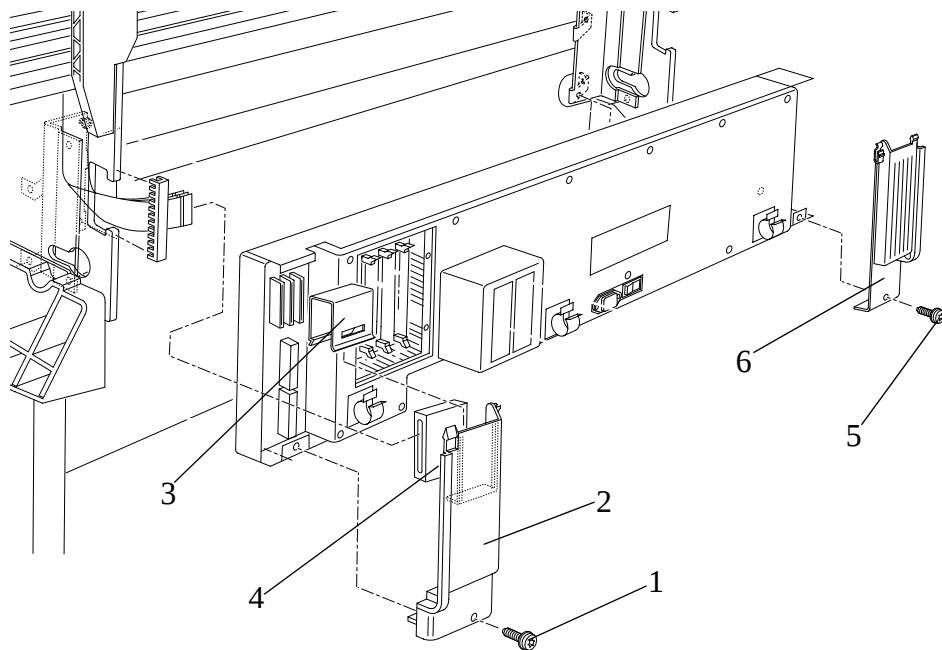


図 22 : 左リアー カバーと右リアー カバー

エレクトロニクス モジュール

図 23 および図 24 参照。

取り外し

警告

プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

注記

プリンタの背面から作業します。

1 次の部品を取り外します。

1 「左リアー カバーと右リアー カバー」 8-25 ページ参照。

2 「テイル デフレクタとリアー プラテン」 8-24 ページ参照。

注記

手順**2**から**7**までは、図**23**を参照してください。

2 DIMMカバー (部品2) をエレクトロニクス モジュールに固定している4本のT-10のネジを (部品1) の位置を確認し、この4本のネジとDIMMカバーを取り外します。

DIMM の位置に注意してください。左から右へ、次のようになっています。

■ DRAM (メモリ) のDIMMは1番目および2番目のスロットに差し込まれています (部品3)。

■ ファームウェア/PostScriptコードのDIMMは、3番目のスロットに差し込まれています (部品4)。

3 DIMMを取り外します。各DIMMの上下の固定クリップをゆるめ、外側の非金属のエッジをつかんで手前にゆっくりと引っぱります。取り外した部品は安全な場所に保管してください。

4 マイナス ドライバで、EIOネットワーク カード (部品5) をエレクトロニクス モジュールに固定している2本のネジをゆるめます。EIOネットワーク カードを取り外し、安全な場所に保管します。

5 マイナス ドライバで、ハードディスク ドライブ (部品6) をエレクトロニクス モジュールに固定している2本のネジをゆるめます。ハードディスク ドライブを取り外し、安全な場所に保管します。

警告

エレクトロニクス モジュールからトレーリング ケーブルを取り外すときには十分に注意してください。取り扱いを誤ると、トレーリング ケーブルが損傷を受け、交換が必要になる場合があります。

- 6 トレーリング ケーブルをソケットの中の固定クリップから外し、慎重に手前に引いて取り外します。
- 7 エレクトロニクス モジュールの左右から、すべてのケーブルを慎重に取り外します。

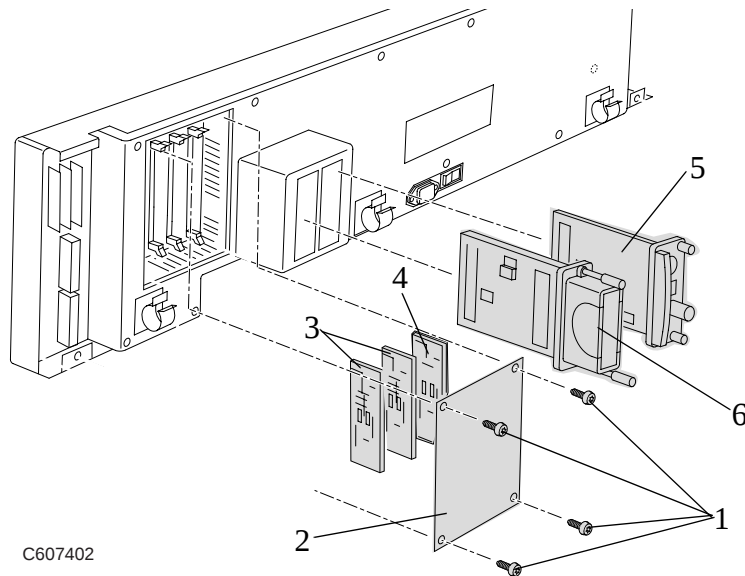


図 23 : エレクトロニクス モジュール

注記

以下の手順では、図24を参照してください。

- 8 エレクトロニクス モジュールの両端の下の方にある2本のT-20のネジ (部品1) を取り外します。
- 9 残りの2本のT-20のネジ (部品2) をゆるめ (取り外さないでください)、エレクトロニクス モジュール (部品3) 全体を上からスライドさせて手前に引き、慎重に取り外します。

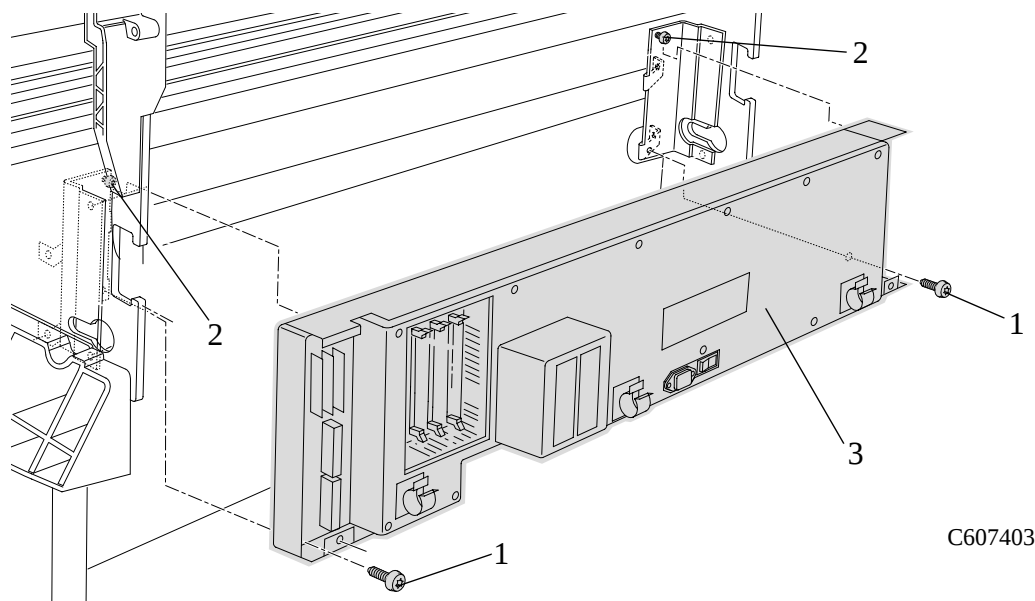


図 24: エレクトロニクス モジュール

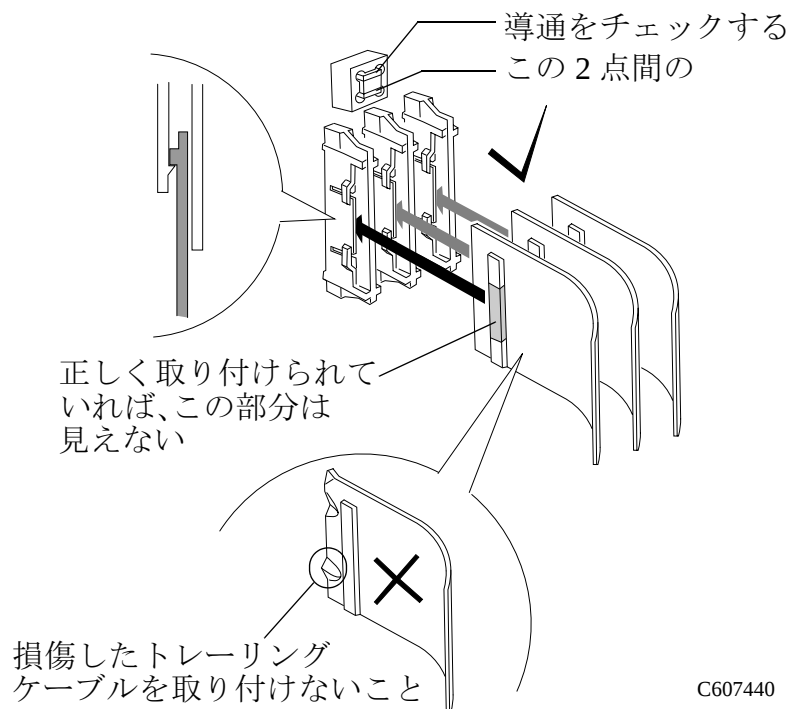
エレクトロニクス モジュールの取り付け

警告

トレーリング ケーブルをエレクトロニクス モジュールに再接続するときには、次のことに注意して正しく取り付けてください。

- 1 トレーリング ケーブルは、左から右へ接続してください (最も長いストリップを右から1番目のクリップに接続)。
- 2 トレーリング ケーブルは、曲げないようにまっすぐ押し込んでください。奥まで差し込むと、カチッという音がします。
- 3 トレーリング ケーブルが正しく差し込まれていれば、影の部分 (下図参照) は見えなくなります。
- 4 プリンタの電源をオンにする前に、2点間 (下図参照) の導通を (テスターを使って) チェックしてください。
 - 2点間に導通がある場合、トレーリング ケーブルは正しく取り付けられていません。内蔵のエレクトロニクス モジュールのヒューズが切れますので、プリンタの電源をオンにしないでください。トレーリング ケーブルを取り外し、上記の手順に従ってもう一度接続してください。
 - 2点間に導通がない場合、プリンタの電源をオンにしても内蔵のエレクトロニクス モジュールのヒューズが切れることはありません。ただし、システムエラー コード **0B0006** が表示される可能性があります。この場合は、上記の手順に従ってトレーリング ケーブルをもう

一度接続してください。



注記

エレクトロニクス モジュールの取り付け後には、次のサービス校正およびユーティリティを実行する必要があります。

- Set Asian PS Fonts (アジアPSフォントの設定) (アジアのみ) ⇒ 4-34 ページ
- Calibration Backup (校正のバックアップ) ⇒ 5-19 ページ
およびPen Alignment (ペンの軸合わせ) ⇒ 5-22 ページ

メディア センサ

取り外し

警告

プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

- 1 次の部品を取り外します。
 - 1 「センタ ガイド」 8-73 ページ参照。
- 2 センタ ガイド (部品1) の下からメディア センサ (部品2) を慎重に取り外します (図25参照)。

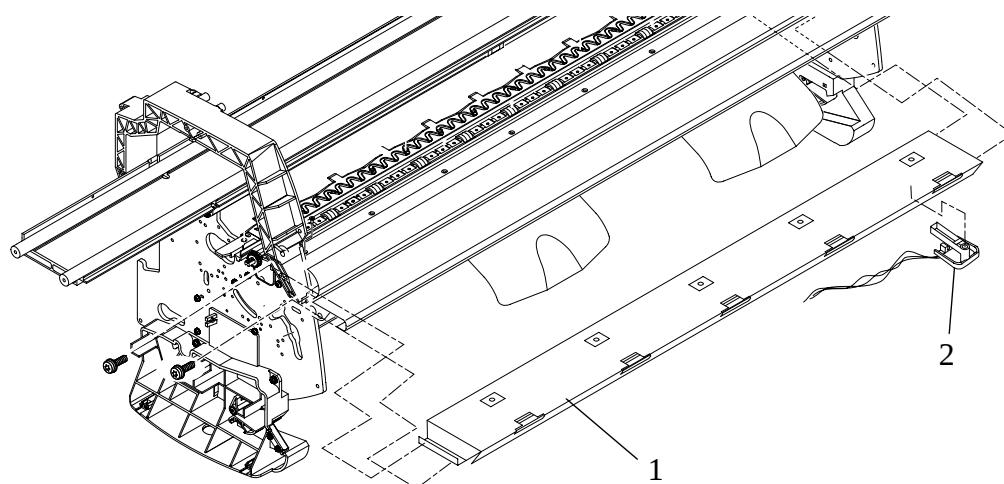


図 25 : メディア センサ

注記

メディア センサは次の方法で取り外すこともできます。

- 1 次の部品を取り外します。
 - 1 「エレクトロニクス モジュール」 8-26 ページ参照。
- 2 センタ ガイドの下から、メディア センサをゆっくりと下に引いて、慎重に取り外します。

ウィンドウ

図 26 参照。

取り外し

警告

プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

- 1 ウィンドウを開け、両側を持ちながら引き上げて取り外します。

注記

引き上げるとき、ウィンドウのヒンジが垂直になるようにしてください。

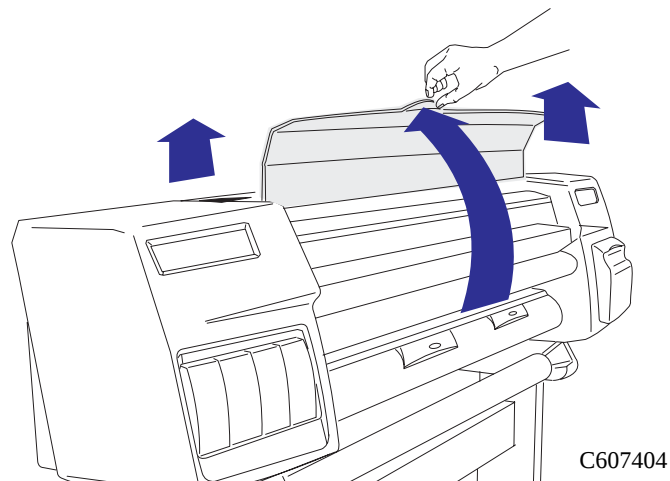


図 26 : ウィンドウ

トップ カバー

図 27 参照。

取り外し

警告

プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

- 1 トップ カバー (部品2) の前面からT-15のネジ (部品1) を取り外します。
- 2 トップ カバーの背面から5本のT-15のネジ (部品3) を取り外します。
- 3 固定クリップからトップ カバー (部品2) を取り外します。

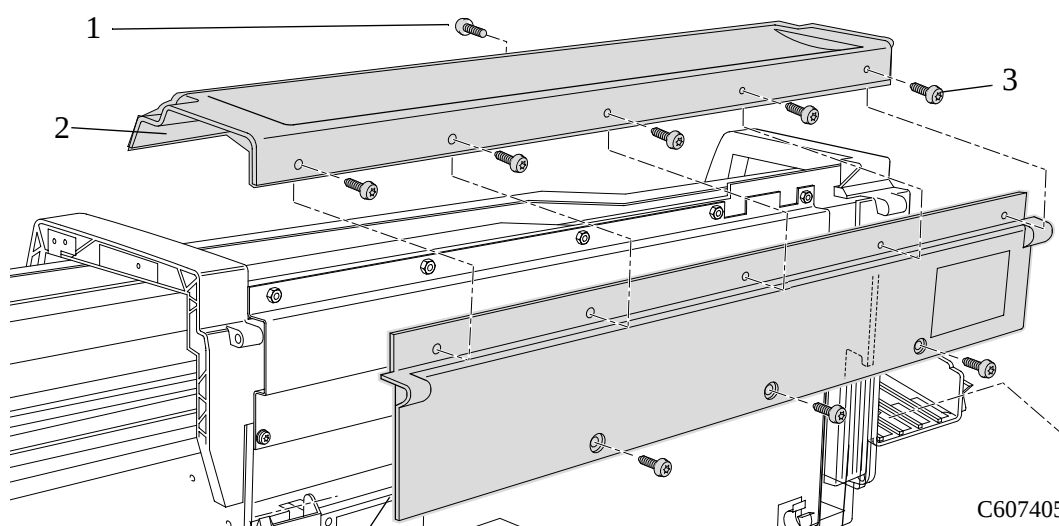


図 27: トップ カバー

バック カバー

図 28 参照。

取り外し

警告

プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

- 1 次の部品を取り外します。
 - 1 「トップ カバー」 8-32 ページ参照。
- 2 バック カバー (部品2) の下部から3本のT-15のネジ (部品1) を取り外します。バック カバーを持ち上げて取り外します。

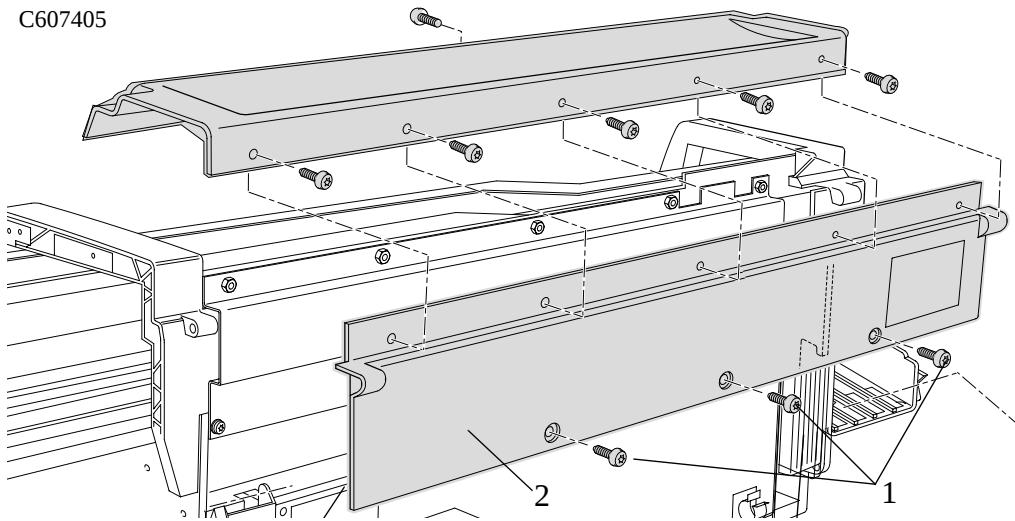


図 28 : バック カバー

スキャン軸モーター アセンブリ

図 29 参照。

取り外し

警告

プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

- 1 次の部品を取り外します。
 - 1 「右側カバー」 8-4 ページ参照。
 - 2 「左リアー カバー」 8-25 ページ参照。
- 2 エレクトロニクス モジュールの**P3 SCAN MOTOR**の位置からスキャン モーター ケーブルを取り外します。
- 3 スキャン軸モーター (部品2) をシャーシに固定している2本のT-15のネジ (部品1) を取り外します。
- 4 ベルト (部品3) が外せるように、スキャン軸モーターを傾けて持ちます。
- 5 スキャン軸モーターをプリンタから取り外します。

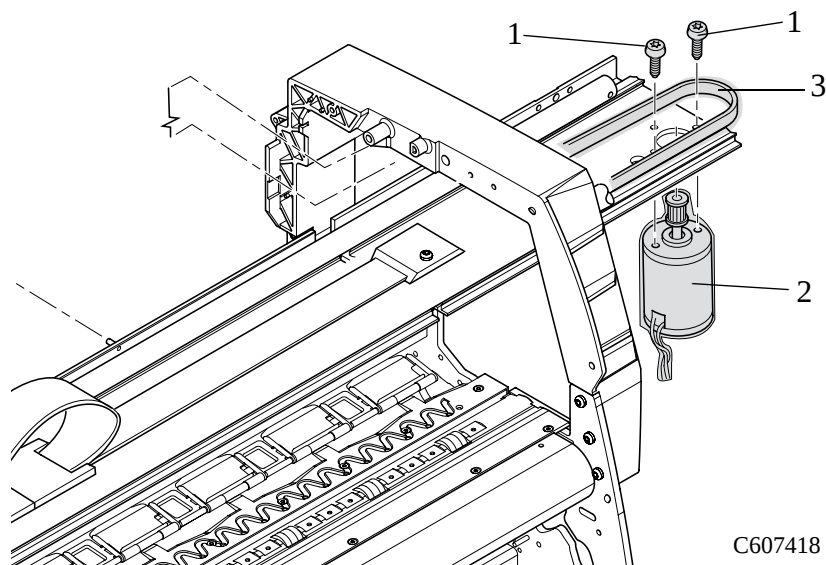


図 29 : スキャン軸モーター アセンブリ

エンコーダ ストリップ

図 30 から図 32 参照。

取り外し

警告

プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

- 1 次の部品を取り外します。
 - 1 「左側カバー」 8-13 ページ参照。
 - 2 「右側カバー」 8-4 ページ参照。
 - 3 「バック カバー」 8-33 ページ参照。

注意

エンコーダ ストリップの損傷を避けるため、端の部分だけを持つようにしてください。

注記

プリンタの背面から作業します。

注記

手順2および3では、図30を参照してください。

- 2 EMCカバー (部品2) から5本の7mmのナット (部品1) を取り外します。
- 3 EMCカバーから2本のT-15のネジ (部品3) を外し、プレートを取り外します。

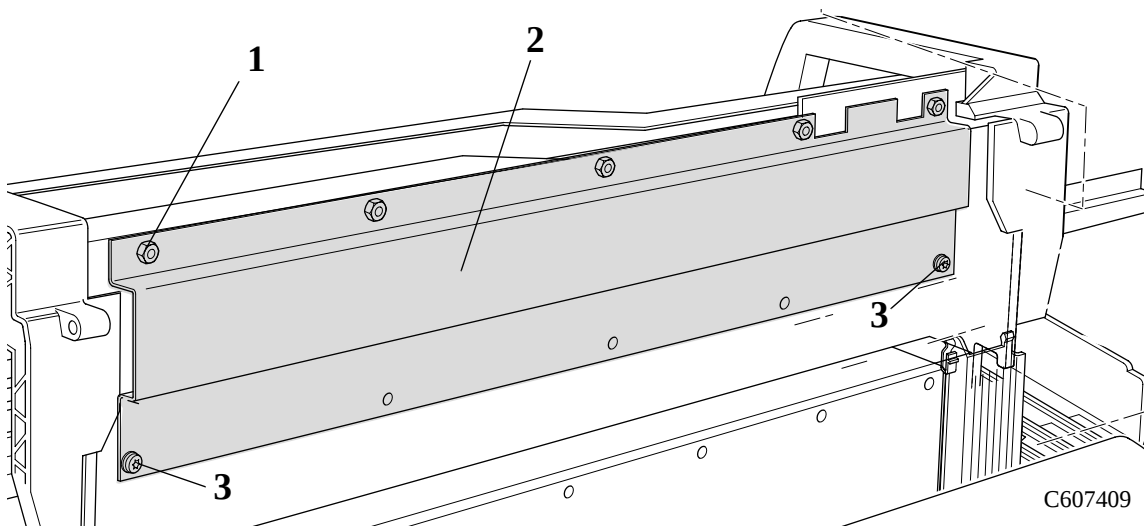


図 30 : エンコーダ ストリップ

注記

手順**4**および**5**では、図**31**を参照してください。

- 4** プリンタの左側から、エンコーダ ストリップ (部品**3**) をスプリング クリップ (部品**2**) に固定している5.5mmのナット (部品**1**) を取り外します。

注記

次の手順では、ドライバを使ってスプリング クリップ (部品**2**) をプリンタの中央に向って押し込みます。

- 5** スプリング クリップ (部品**2**) に付いている固定ピン (部品**4**) からエンコーダ ストリップ (部品**3**) を外します。

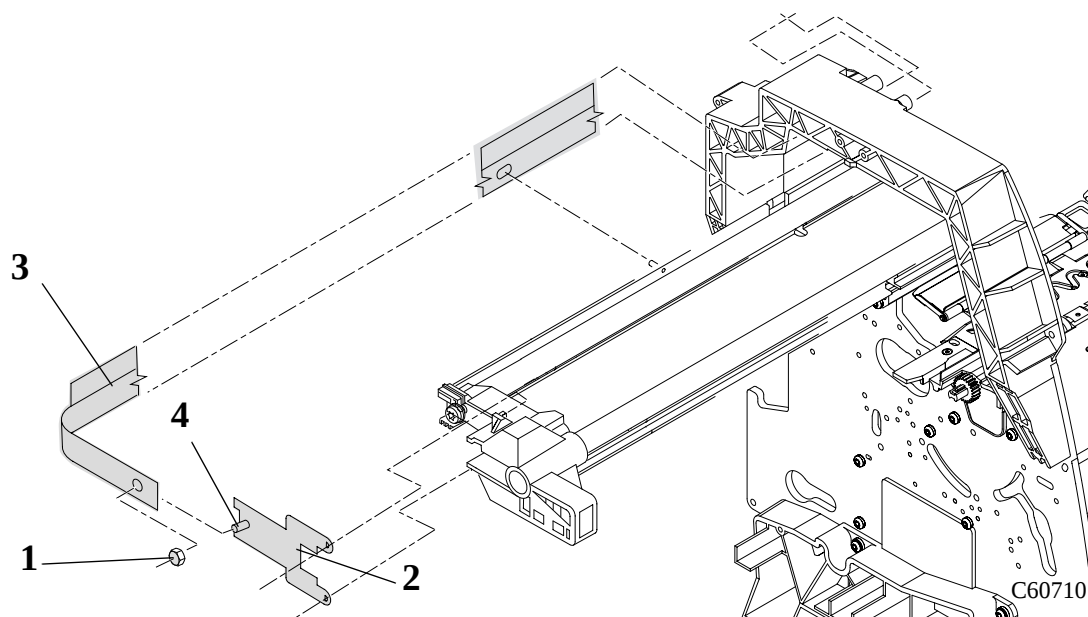


図 **31** : エンコーダ ストリップ

注記

以下の手順では、図32を参照してください。

- 6 プリンタの右側から、エンコーダ ストリップ (部品2) を固定している5.5mmのナット (部品1) を取り外します。
- 7 プリンタ シャーシの右側に付いている固定ピン (部品3) からエンコーダ ストリップを取り外します。
- 8 エンコーダ ストリップ スペーサ (部品4) を取り外します。
- 9 キャリッジ アセンブリからエンコーダ ストリップを外します。
- 10 プリンタ背面に沿ってすべての固定ピン (部品5) からエンコーダ ストリップを外します。
- 11 エンコーダ ストリップをプリンタから取り外します。

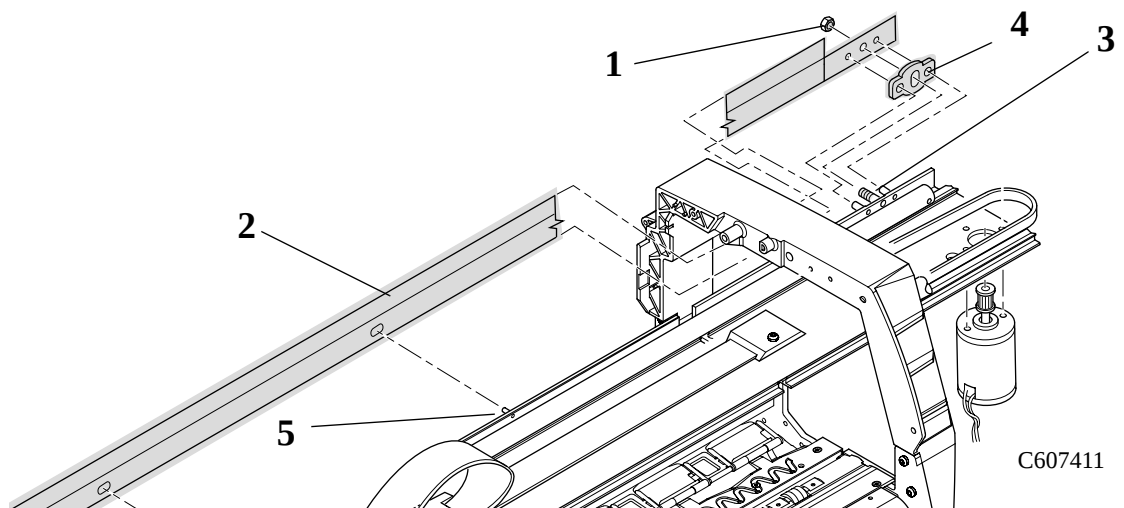


図 32 : エンコーダ ストリップ

テンショナ

図 33 から図 35 参照。

取り外し

警告

プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

- 1 次の部品を取り外します。
 - 1 「左側カバー」 8-13 ページ参照。
- 2 プリンタの左側で、テンショナ ウェッジクリップ (部品3) を使ってカチッという音がするまでスプリング (部品2) を縮め、ベルト (部品1) にかかっている張力をゆるめます (図 33参照)。

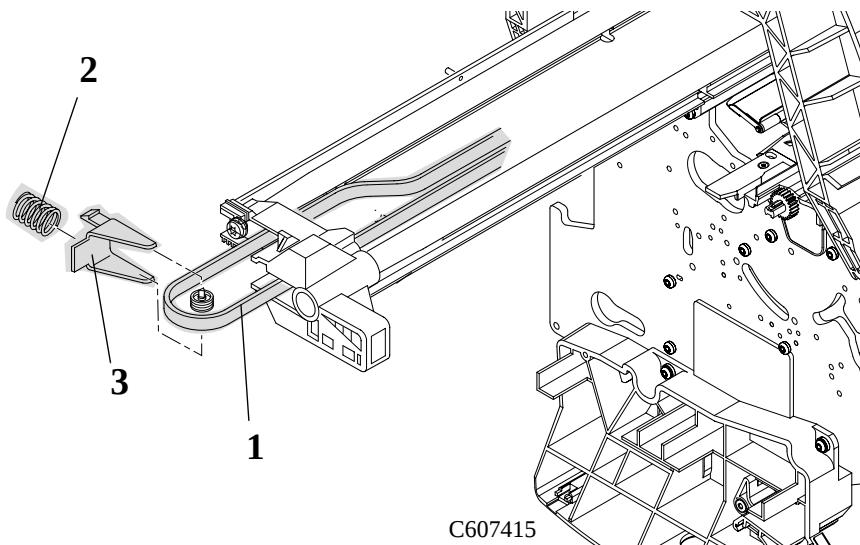


図 33: テンショナ アッセンブリ

- 3 プリンタ右側で、ベルト モーター プーリー (部品2) からベルト (部品1) を取り外します (図34参照)。

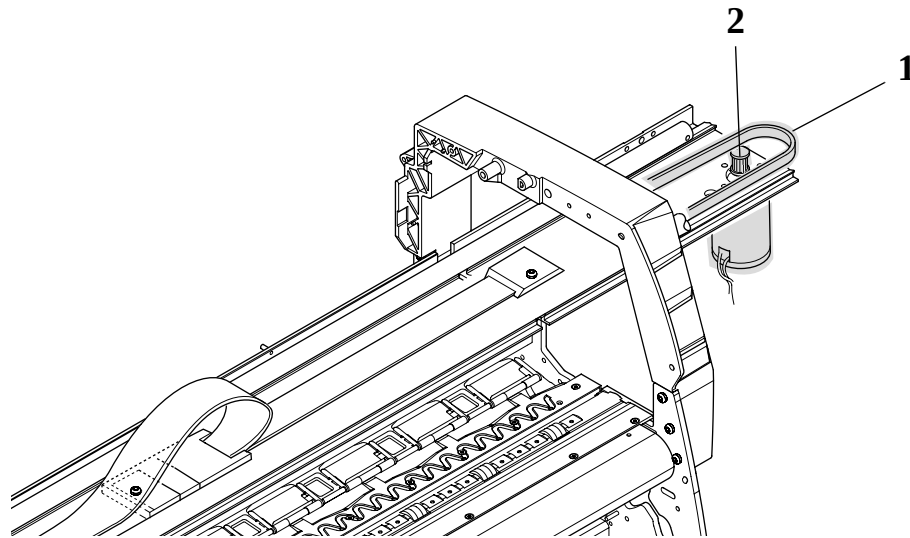


図 34 : テンショナ アッセンブリ

注記

手順4から6までは、図35を参照してください。

- 4 テンショナ アッセンブリ (部品3) 中にあるテンショナ プーリー (部品1) をベルト (部品2) から取り外します。
- 5 テンショナ アッセンブリをスライダ ロッド (部品5) に固定している2本のT-15のネジ (部品4) を取り外します。
- 6 テンショナ アッセンブリ (部品3) を取り外します。

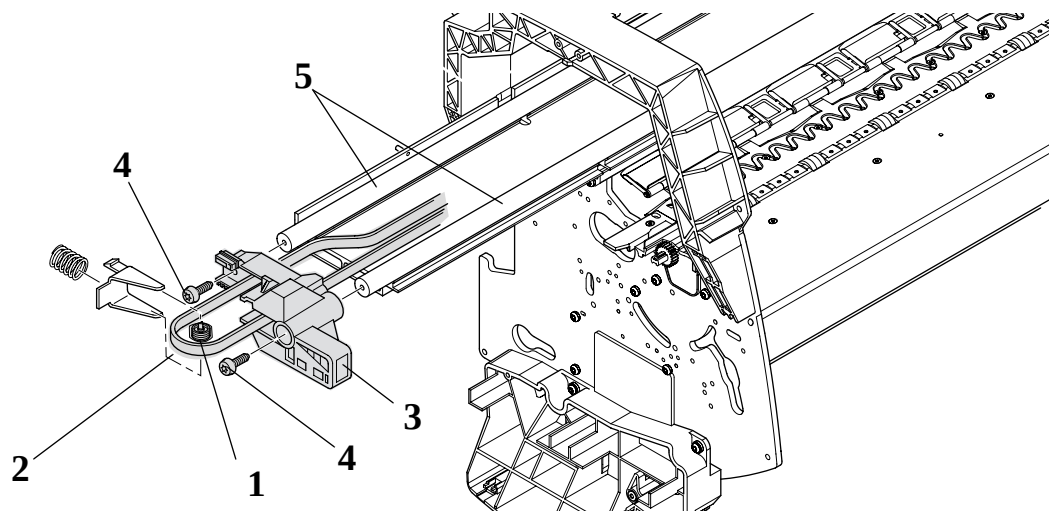


図 35 : テンショナ アッセンブリ

トレーリング ケーブル

図 36 および図 37 参照。

取り外し

警告

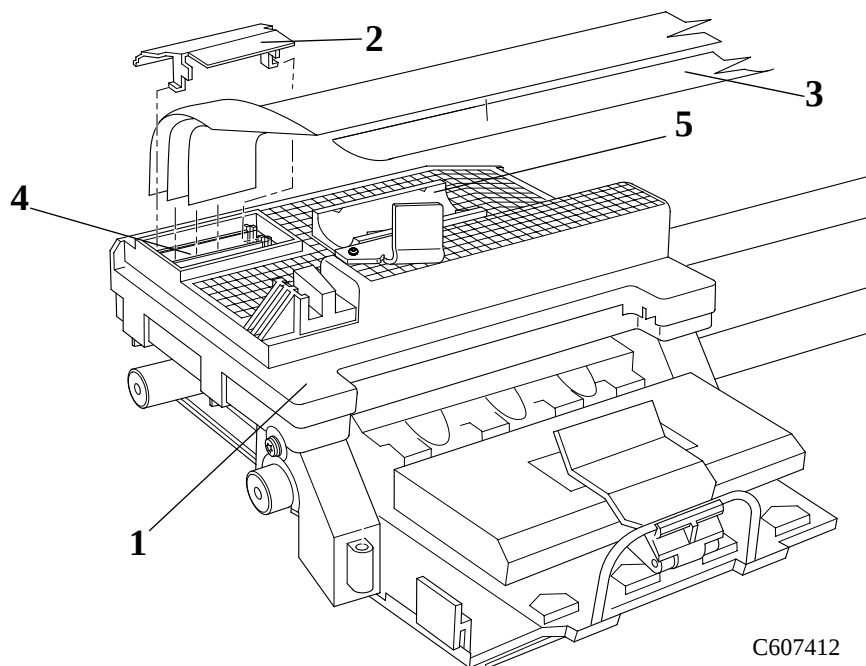
プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

- 1 次の部品を取り外します。
 - 1 「右側カバー」 8-4 ページ参照。
 - 2 「左側カバー」 8-13 ページ参照。
 - 3 「左リアー カバー」 8-25 ページ参照。

注記

手順2から5までは、図36を参照してください。

- 2 キャリッジ (部品1) をプリンタの左端まで手でスライドさせます。
- 3 トレーリング ケーブルの固定クリップ (部品2) を取り外します。
- 4 キャリッジPCA (部品4) 中のコネクタからトレーリング ケーブル (部品3) を慎重に取り外します。
- 5 トレーリング ケーブル ホルダ (部品5) からトレーリング ケーブルを取り外します。



C607412

図 36 : トレーリング ケーブル

注記

以下の手順では、図37を参照してください。

- 6 トレーリング ケーブル ホルダ (部品2) からT-15のネジ (部品1) を取り外します。
- 7 トレーリング ケーブル クランプ (部品4) から2本のT-10のネジ (部品3) を取り外します。トレーリング ケーブル クランプ (部品4) を取り外します。

警告

エレクトロニクス モジュールからトレーリング ケーブルを取り外すときには十分に注意してください。取り扱いを誤ると、トレーリング ケーブルが損傷を受け、交換が必要になる場合があります。

- 8 トレーリング ケーブルをエレクトロニクス モジュールから慎重に取り外し、プリンタから完全に取り外します。

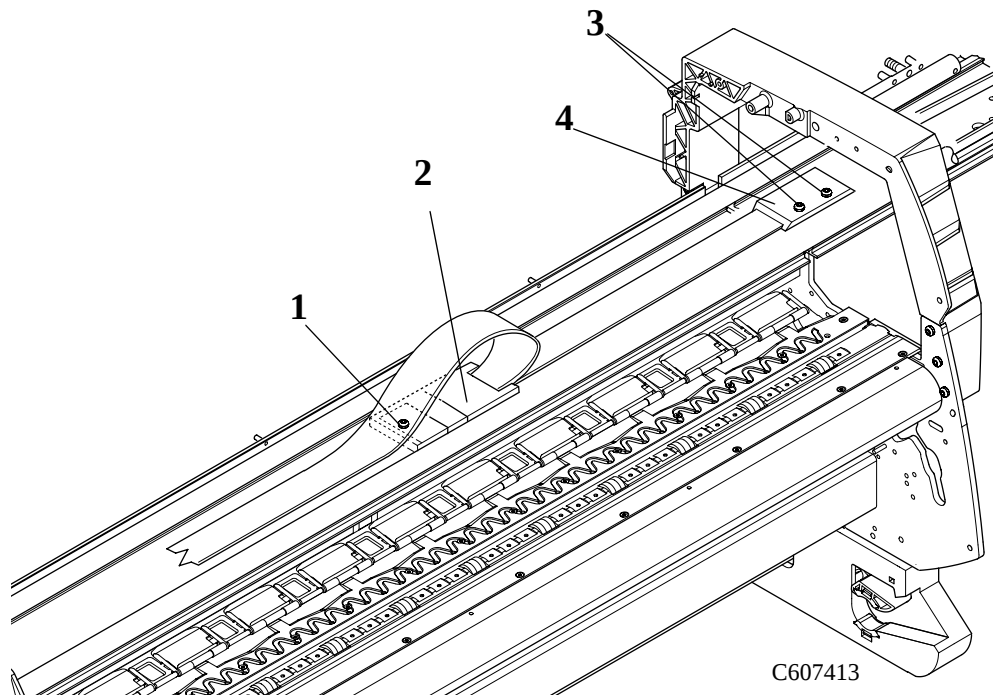


図 37: トレーリング ケーブル

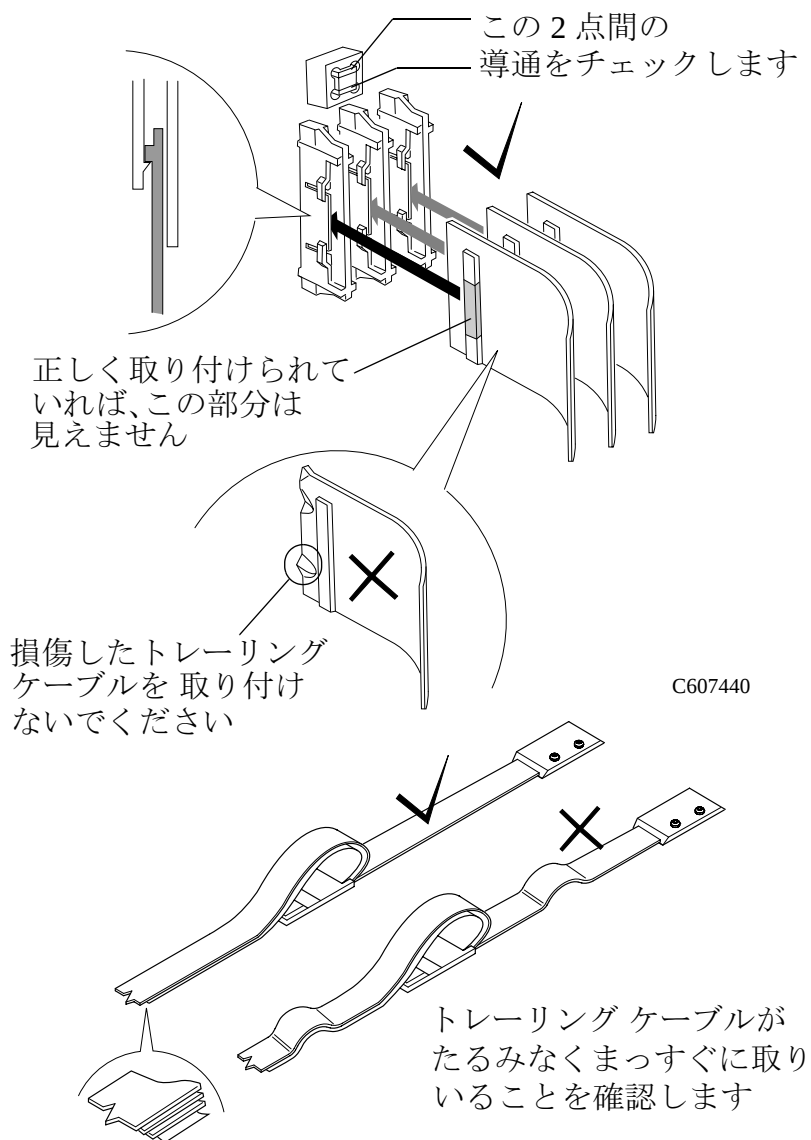
トレーリング ケーブルの取り付け

警告

トレーリング ケーブルをエレクトロニクス モジュールに再接続するときには、次のことに注意して正しく取り付けてください。

- 1 トレーリング ケーブルは、左から右へ接続してください (最も長いストリップを右から1番目のクリップに接続)。

- 2 トレーリング ケーブルは、曲げないようにまっすぐ押し込んでください。奥まで差し込むと、カチッという音がします。
- 3 トレーリング ケーブルが正しく差し込まれていれば、影の部分 (下図参照) は見えなくなります。
- 4 プリンタの電源をオンにする前に、2点間 (下図参照) の導通を (テスターを使って) チェックしてください。
 - 2点間に導通がある場合、トレーリング ケーブルは正しく取り付けられていません。内蔵のエレクトロニクス モジュールのヒューズが切れますので、プリンタの電源をオンにしないでください。トレーリング ケーブルを取り外し、上記の手順に従ってもう一度接続してください。
 - 2点間に導通がない場合、プリンタの電源をオンにしても内蔵のエレクトロニクス モジュールのヒューズが切れることはありません。ただし、システム エラー コード **0B0006** が表示される可能性があります。この場合は、上記の手順に従ってトレーリング ケーブルをもう一度接続してください。



カッター アッセンブリ

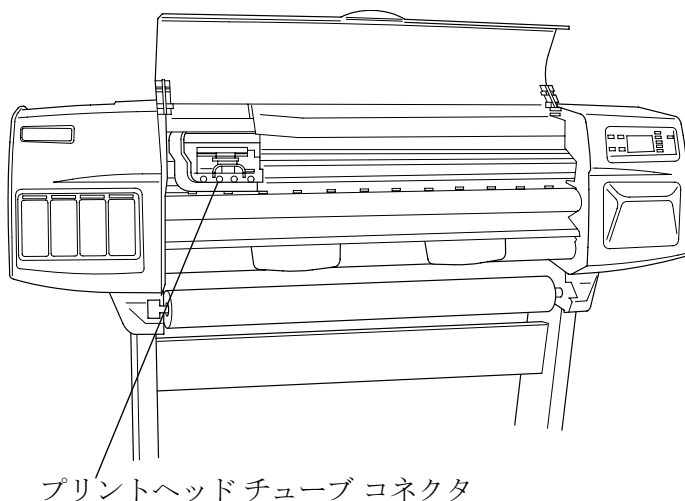
図 38 から図 40 参照。

取り外し

警告

プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

- 1 次の部品を取り外します。
 - 1 「トップ カバー」 8-32 ページ参照。
- 2 プリントヘッド チューブ コネクタに対して作業を行えるように、キャリッジの位置を移動します (図38参照)。



プリントヘッドチューブ コネクタ

図 38 : カッター アッセンブリ

注記

手順**3**および**4**では、図**39**を参照してください。

- 3 プリントヘッド チューブ コネクタの背面にあるT-9の固定ネジをゆるめます。
- 4 プリントヘッド チューブ コネクタを取り外します (図**39**参照)。

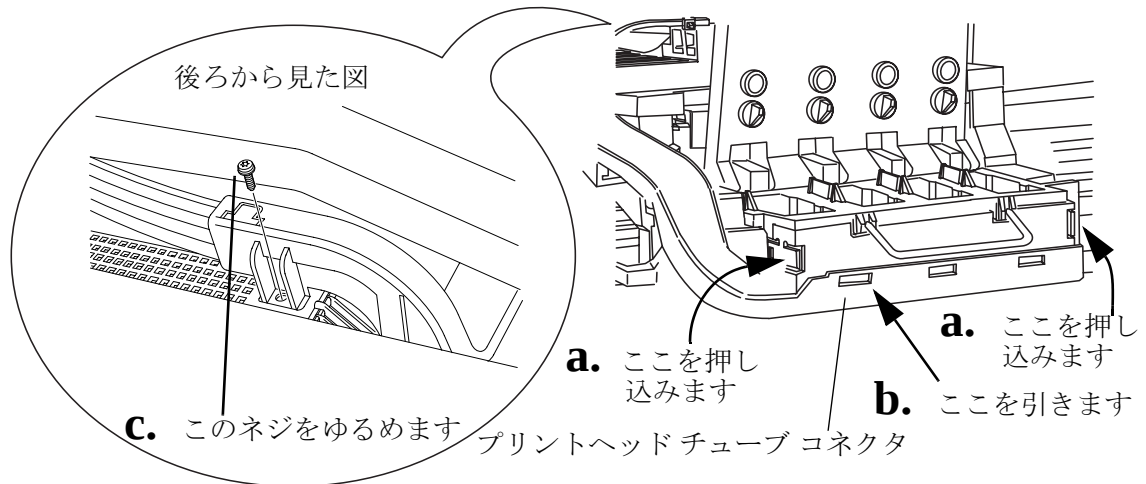


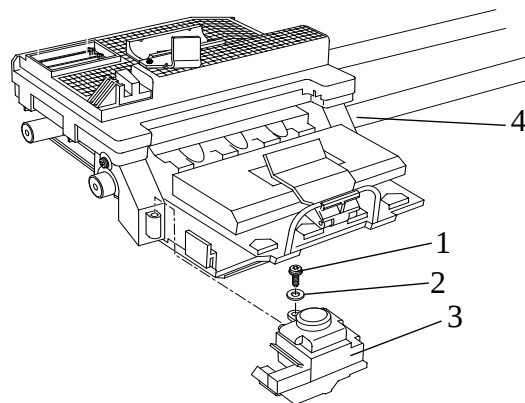
図 39 : カッター アッセンブリ

- 5 プリントヘッド チューブ コネクタを安全な場所に移動します。

注記

以下の手順では、図**40**を参照してください。

- 6 カッター アッセンブリ (部品3) をキャリッジ アッセンブリ (部品4) に固定しているネジ (部品1) とワッシャ (部品2) を取り外します。
- 7 カッター アッセンブリ (部品3) を手前にスライドさせ、プリンタから取り外します。



C607417a

図 40 : カッター アッセンブリ

キャリッジアッセンブリとベルト

図 41 から図 51 参照。

取り外し

警告

プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

- 1 次の部品を取り外します。
 - 1 「トップカバー」 8-32 ページ参照。
 - 2 「右側カバー」 8-4 ページ参照。
 - 3 「左側カバー」 8-13 ページ参照。
- 2 プリントヘッドチューブコネクタに対して作業を行えるように、キャリッジの位置を移動します (図41参照)。

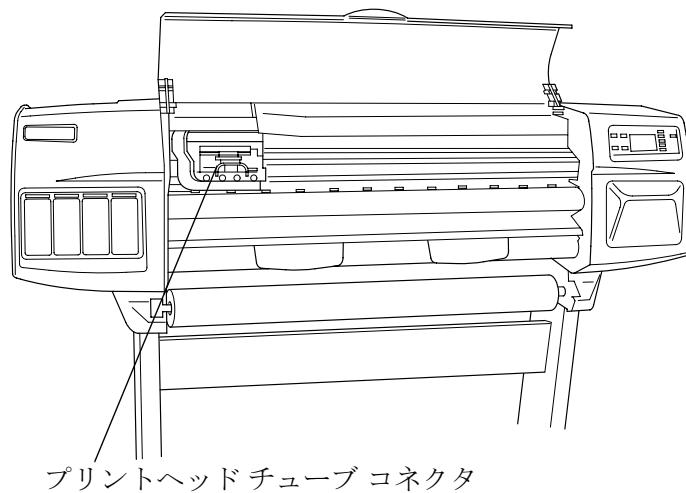


図 41 : キャリッジアッセンブリとベルト

注記

手順**3**および**4**では、図**42**を参照してください。

- 3 プリントヘッド チューブ コネクタの背面にあるT-9の固定ネジをゆるめます。
- 4 プリントヘッド チューブ コネクタを取り外します (図**42**参照)。

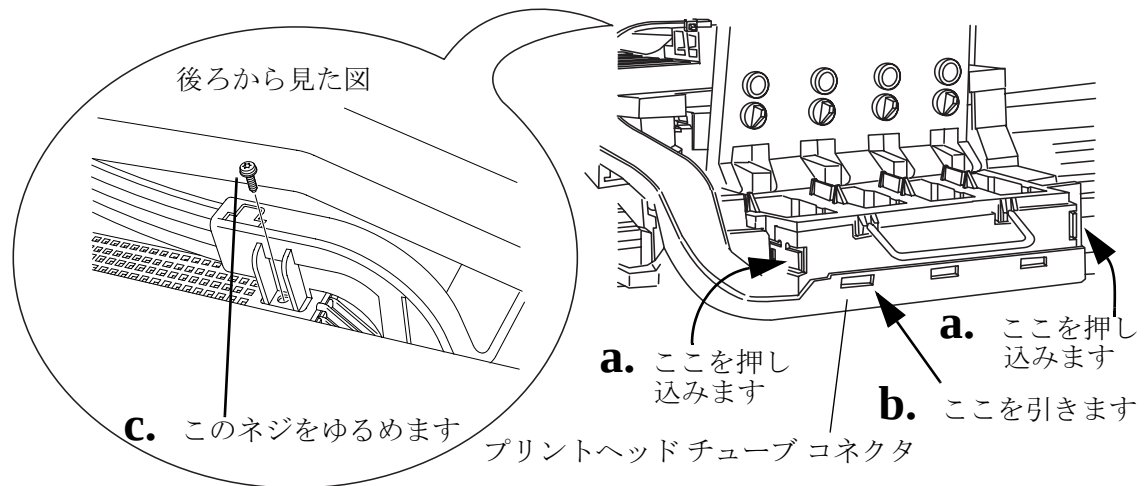


図 **42** : キャリッジアッセンブリとベルト

- 5 プリントヘッド チューブ コネクタを安全な場所に移動します。

注記

手順6から8までは、図43を参照してください。

- 6 キャリッジ アッセンブリ (部品1) からトレーリング ケーブルの固定クリップ (部品2) を取り外します。
- 7 キャリッジPCA (部品4) 中のコネクタからトレーリング ケーブル (部品3) を慎重に取り外します。
- 8 トレーリング ケーブル ホルダ (部品5) からトレーリング ケーブル (部品3) を取り外します。

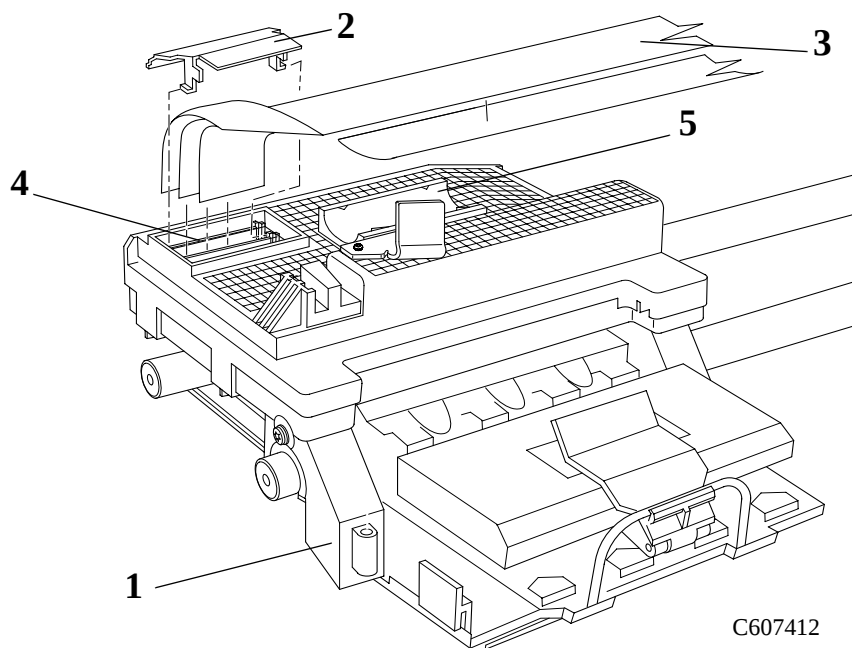


図 43 : キャリッジアッセンブリとベルト

- 9 プリンタの左側で、テンショナ ウェッジクリップ (部品3) を使ってカチッという音がするまでスプリング (部品2) を縮め、ベルト (部品1) にかかっている張力をゆるめます (図44参照)。

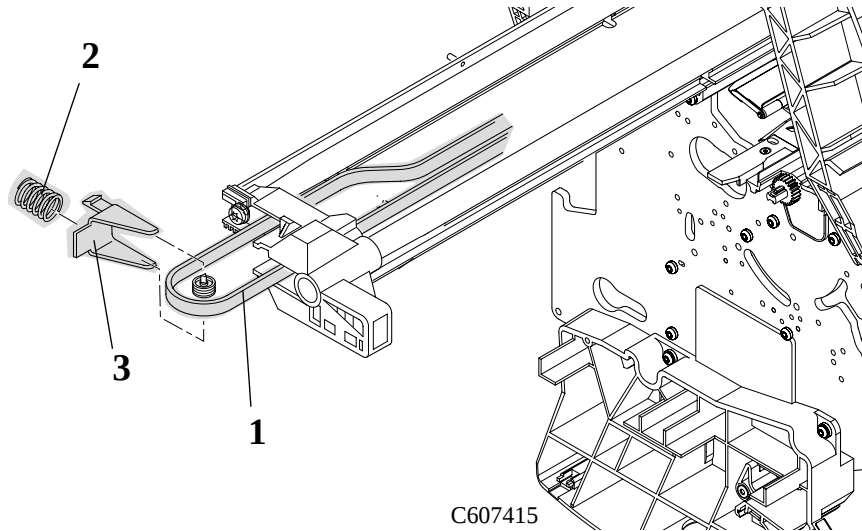


図 44 : キャリッジアッセンブリとベルト

- 10 プリンタ右側で、ベルト モーター プーリー (部品2) からベルト (部品1) を取り外します (図45参照)。

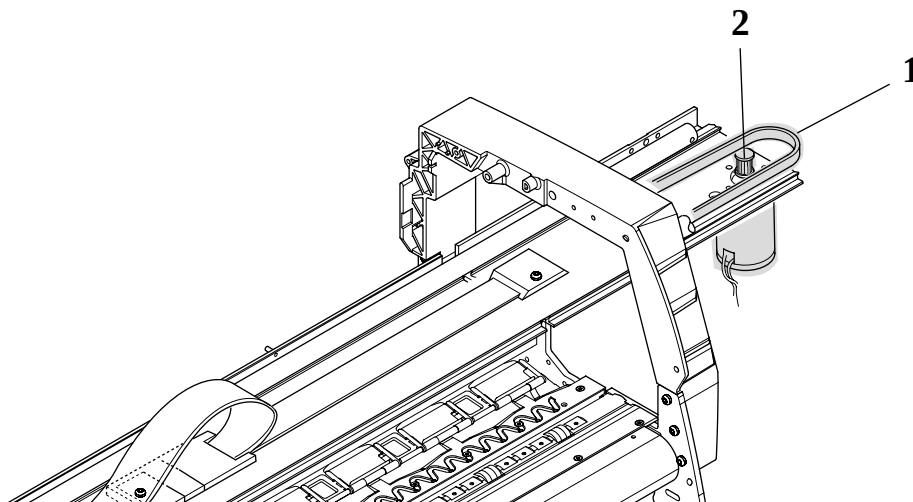


図 45 : キャリッジアッセンブリとベルト

注記 手順**11**および**12**では、図**46**を参照してください。

- 11** プリンタの左側から、エンコーダ ストリップ (部品3) をスプリング クリップ (部品2) に固定している5.5mmのナット (部品1) を取り外します。

注記 次の手順では、ドライバを使ってスプリング クリップ (部品2) をプリンタの中央に向けて押し込みます。

- 12** スプリング クリップ (部品2) に付いている固定ピン (部品4) からエンコーダ ストリップ (部品3) を外します。

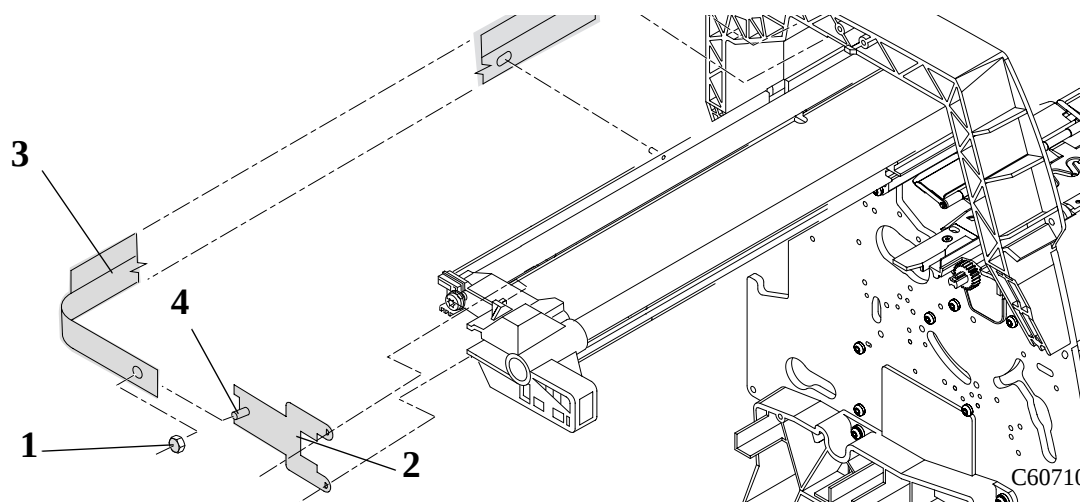


図 46 : エンコーダ ストリップ

注記

手順13から15までは、図47を参照してください。

- 13 部品2) から取り外します。
- 14 テンショナ アッセンブリをスライダ ロッド (部品5) に固定している2本のT-15のネジ (部品4) を取り外します。
- 15 テンショナ アッセンブリ (部品3) を取り外します。

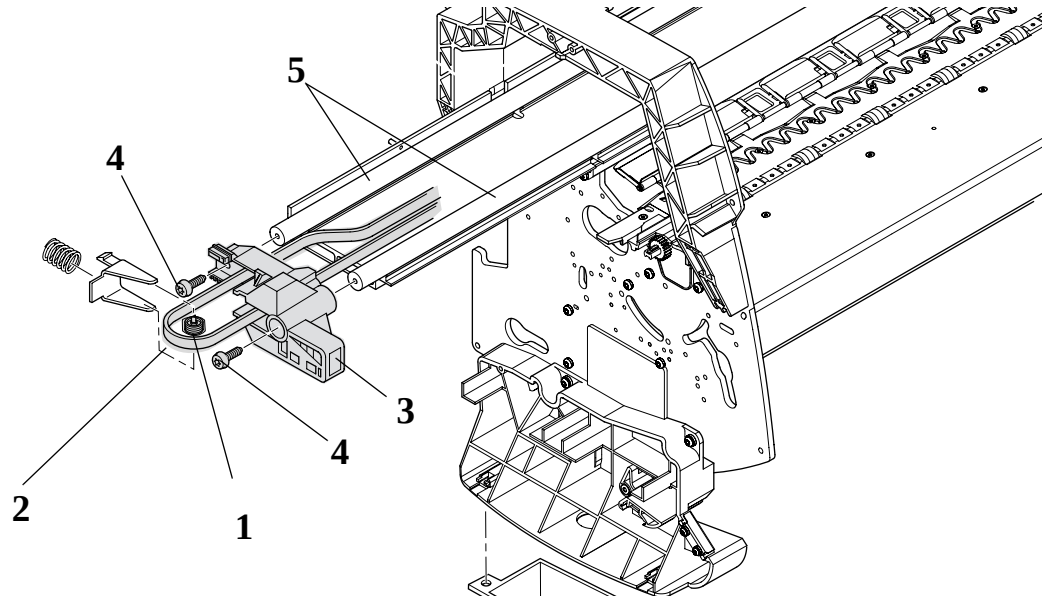


図 47 : キャリッジアッセンブリとベルト

注記

以下の手順では、図48を参照してください。

注意

キャリッジ アッセンブリに付いているリアー ブッシュ (部品 1) には、スプリング (部品 2) によって張力がかかっています。キャリッジ アッセンブリ (部品 3) を取り外すときは、リアー ブッシュを手で支えてください。

- 16 キャリッジ アッセンブリ (部品3) をスライドさせてスライダ ロッドから取り外します。
- 17 キャリッジ アッセンブリの下側の固定クリップ (部品5) をゆるめて、キャリッジアッセンブリからベルト (部品4) を取り外します。

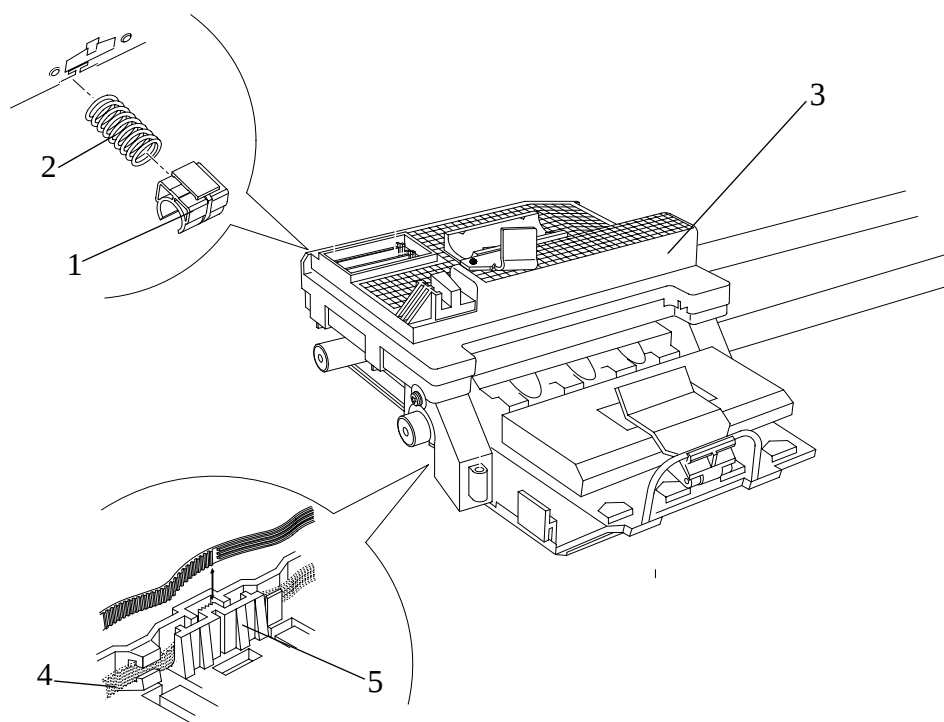


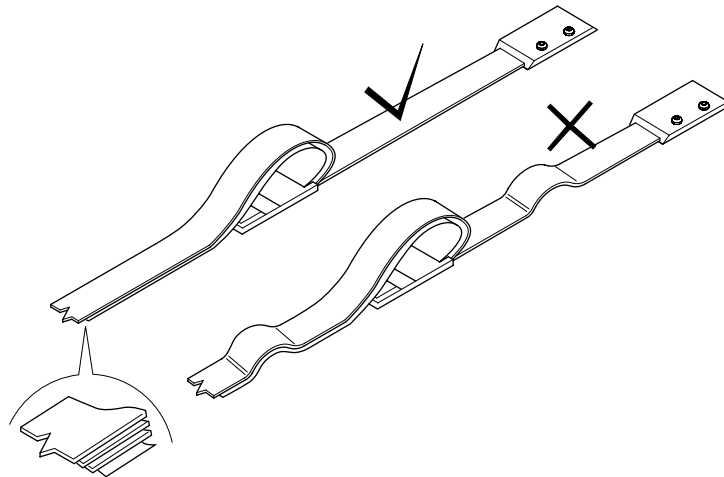
図 48 : キャリッジアッセンブリとベルト

キャリッジ アセンブリの取り付け

注記

キャリッジ アセンブリを取り付けるときには、次のことに注意してください。

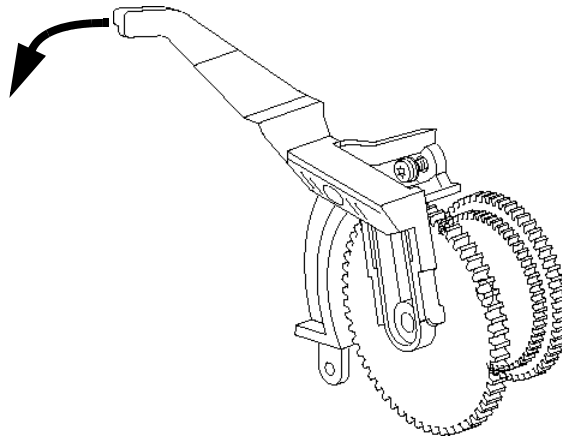
- 1 図49を参照して、トレーリング ケーブルが正しく取り付けられ、トレーリング ケーブル サポートがたるみなくまっすぐになっていることを確認してください。



C607441

図 49 : トレーリング ケーブルの取り付け

- 2 キャリッジを取り付けるときは、図50を参照してクラッチ アームを噛み合わせます。



C607420d

図 50 : クラッチ アセンブリ

- 3 ベルトを取り付けるときは、ベルトがねじれていないことを確認し、図51を参照して正しい方向に取り付けます。

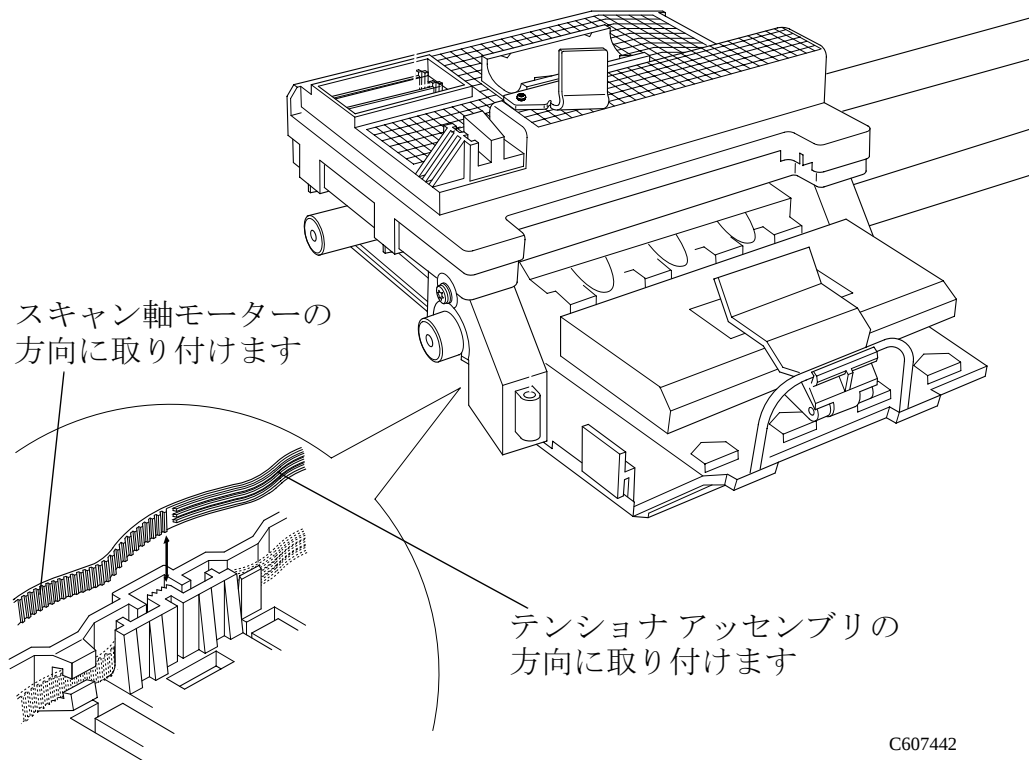


図 51 : ベルトの取り付け

注記

キャリッジアセンブリの取り付け後には、次のサービス校正を実行する必要があります。

- Carriage Height Calibration (キャリッジ高さの校正) ⇒ 5-24 ページ
- Line Sensor (ライン センサの校正) ⇒ 5-9 ページ
- Service Station (サービス ステーションの校正) ⇒ 5-11 ページ
- Roller Mark Position (ローラー マーク位置の校正) ⇒ 5-13 ページ
- Color to Color Calibration (カラー間の校正) ⇒ 5-16 ページ
- Pen Alignment (ペンの軸合わせ) ⇒ 5-22 ページ

チューブ システム アセンブリ

図 52 から図 63 参照。

取り外し

- 1 プリントヘッド、インク カートリッジ、プリントヘッド クリーナを取り外します。(詳しくは『ユーザーズ ガイド』を参照のこと)

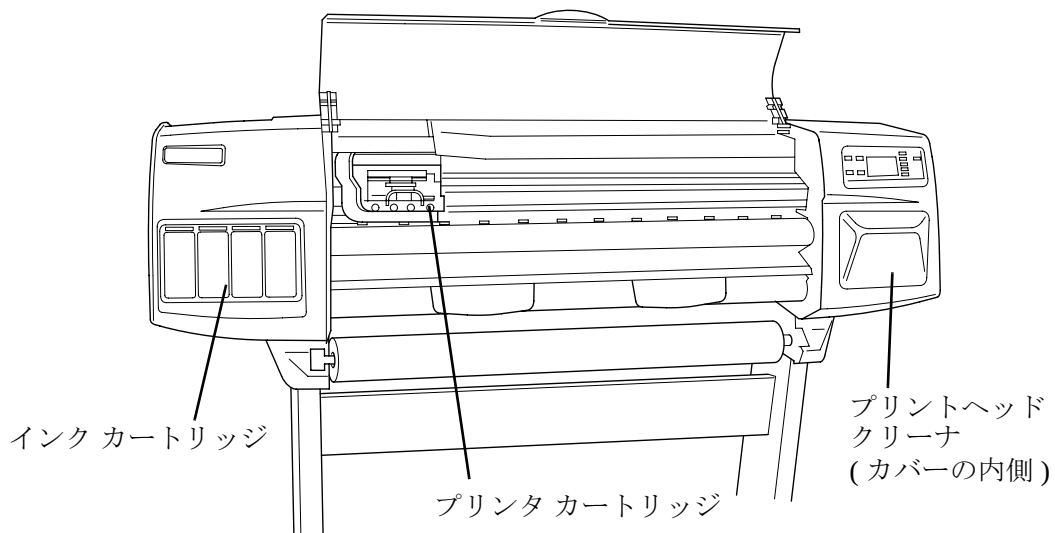


図 52 : プリンタ カートリッジの位置

警告

プリンタ背面の主電源スイッチをオフにしてください。

- 2 プリントヘッド チューブ コネクタに対して作業を行えるように、キャリッジの位置を移動します (図53参照)。

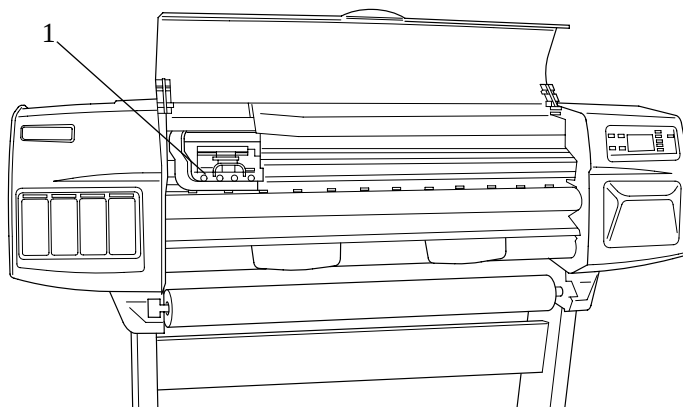


図 53 : プリントヘッドチューブ コネクタ

3 次の部品を取り外します。

1 「ウィンドウ」 8-31 ページ参照。

2 「トップ カバー」 8-32 ページ参照。

注記

以下の手順では、図54を参照してください。

4 プリントヘッド チューブ コネクタの背面にあるT-9の固定ネジをゆるめます。

5 プリントヘッド チューブ コネクタを取り外します。

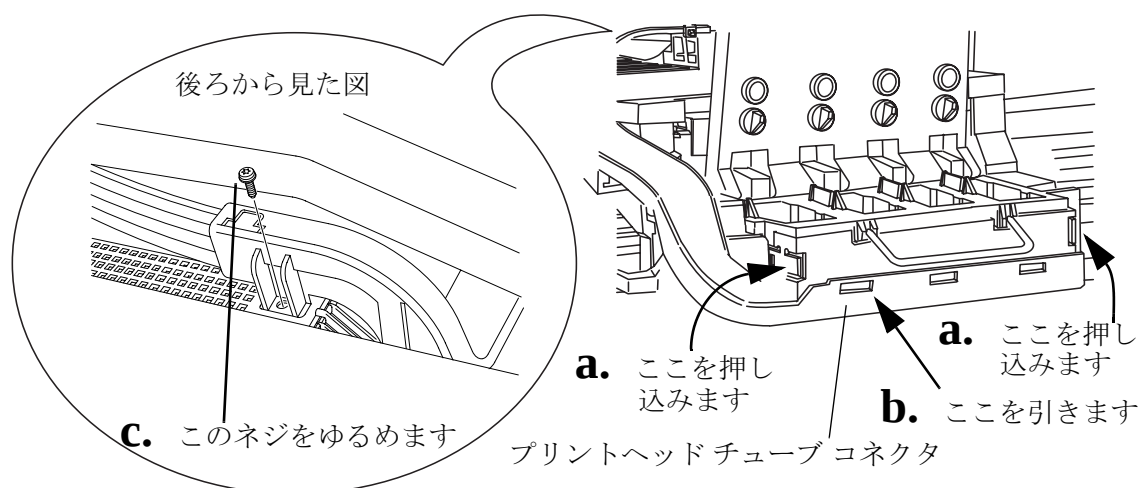


図 54: プリントヘッドチューブコネクタの取り外し

6 プリンタ背面からチューブ固定クリップ (部品1) を取り外します (図55参照)。

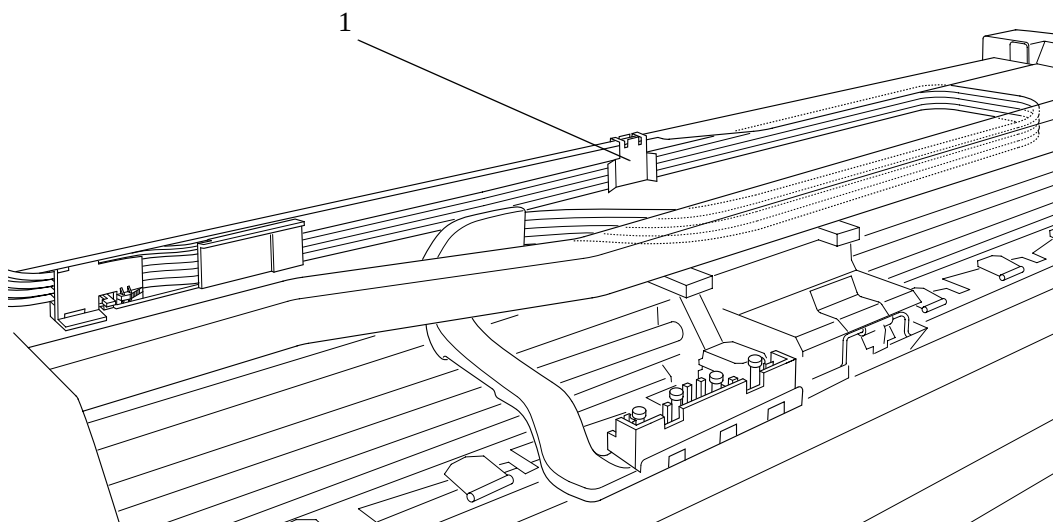


図 55: チューブ固定クリップ

注記

プリンタの背面から作業します。

- 7 2本のT15のネジ (部品1) を外して、左側カバー背面の扉を開けます (図56参照)。

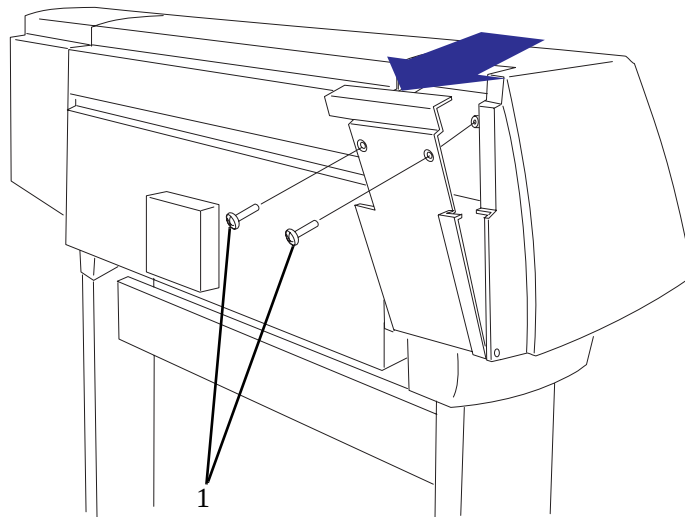


図 56 : 左側カバーの背面

- 8 左側カバー背面のチューブホルダ (部品1) を押し上げて外します (図57参照)。

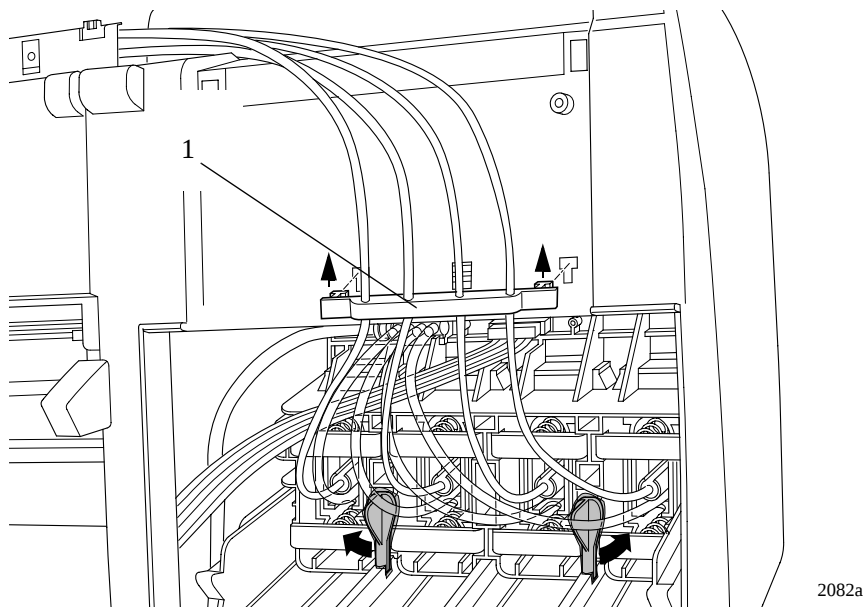


図 57 : リア チューブ グリップ

- 9 インク カートリッジ チューブ コネクタ (部品2) の背面に付いている2個のラッチ (部品1) を外側にひねります。これで、アセンブリ全体が外れます (図58参照)。

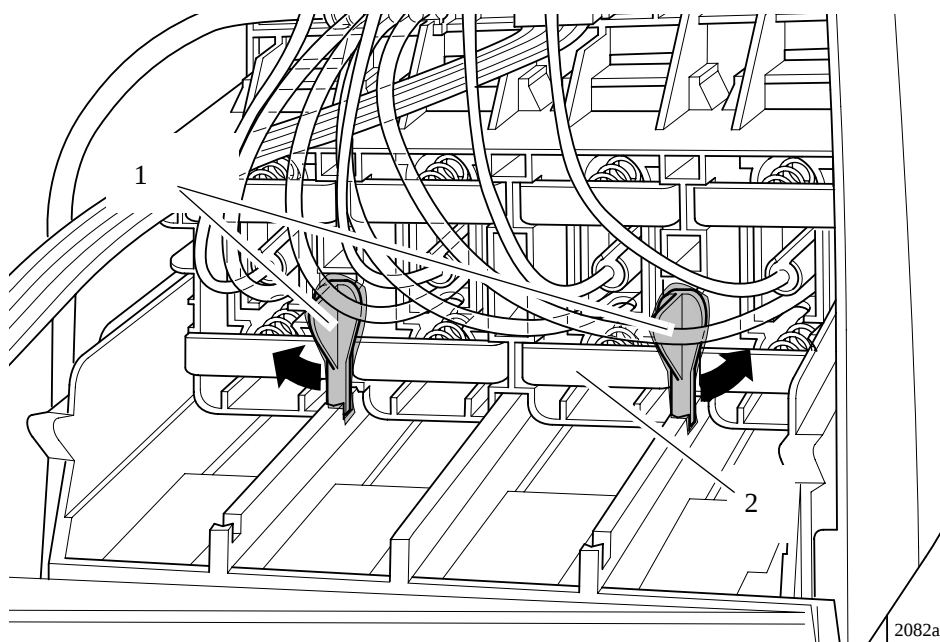


図 58 : ラッチ

- 10 インク カートリッジ チューブ コネクタ アセンブリ (部品1) を手前にスライドさせます (図59参照)。

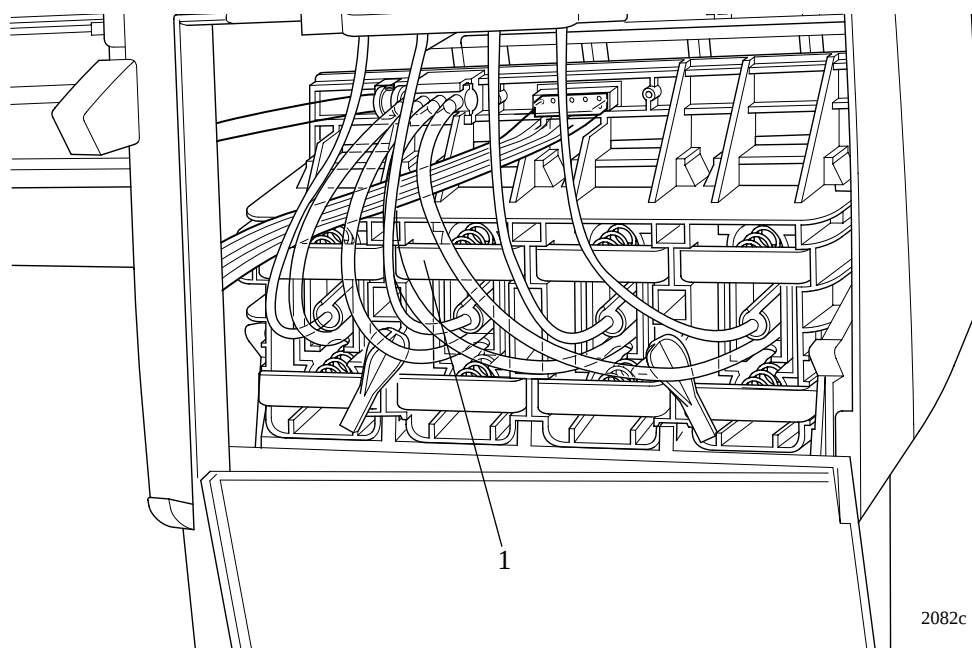


図 59 : インク カートリッジ チューブ コネクタ (引き出した状態)

- 11 インク カートリッジ チューブ コネクタ ケーブルを取り外します (図60参照)。

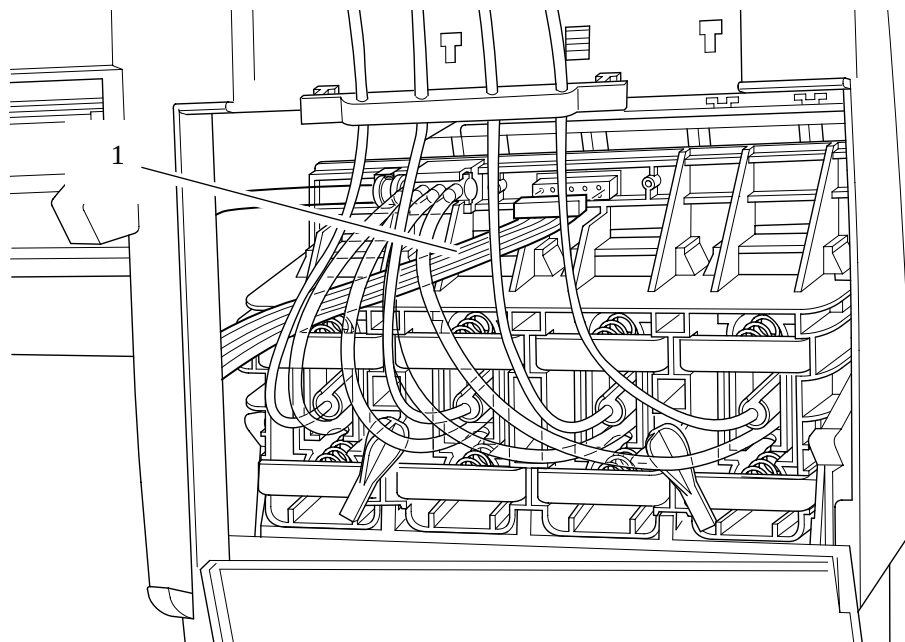


図 60 : インク カートリッジ チューブ コネクタ ケーブル

- 12 エアー チューブを外します (図61参照)。

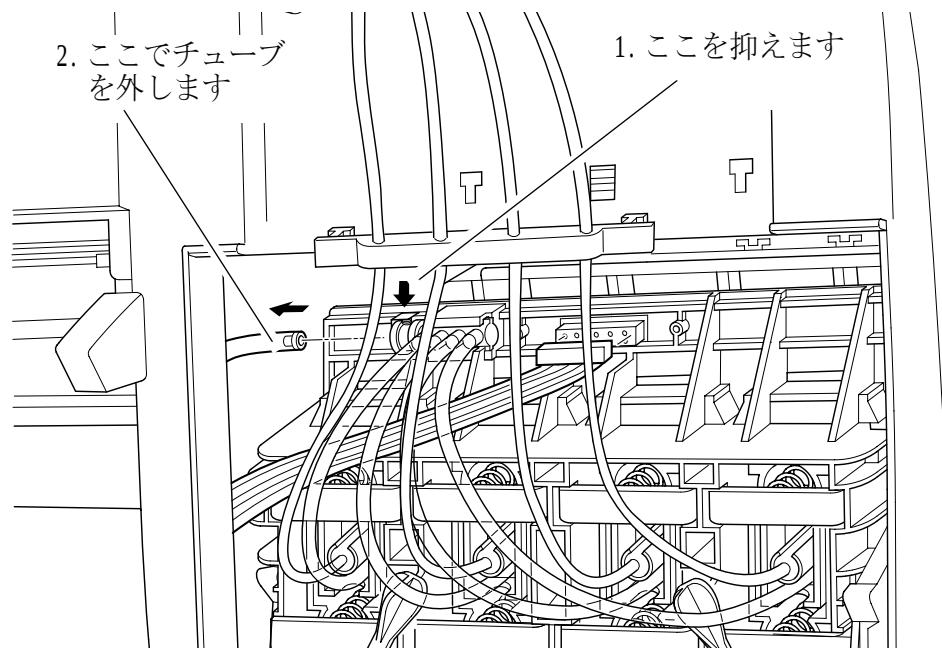


図 61 : エアー チューブ

- 13** 左側カバー (部品2) の背面からインク カートリッジ チューブ コネクタ (部品1) を外し、アセンブリを左側カバーの上に乘せます (図62参照)。

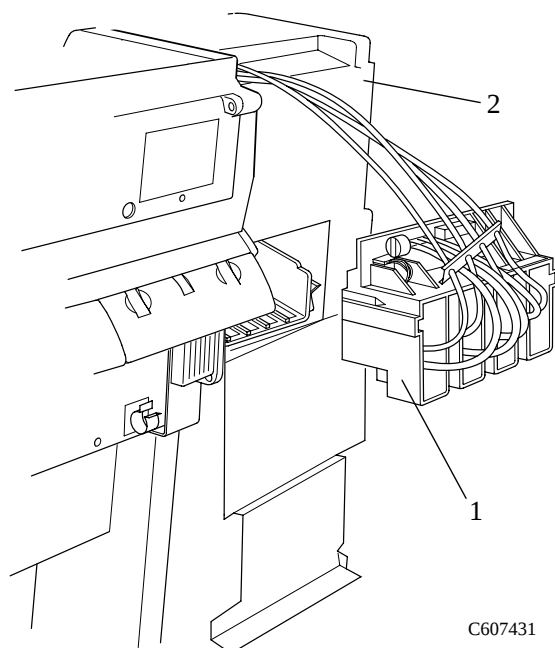


図 62 : インク カートリッジ チューブ コネクタ (取り出した状態)

- 14** タブ (部品1) を手前に押し込み、チューブ固定クリップ (部品2) 全体を右に押してから手前に引きます (図63参照)。

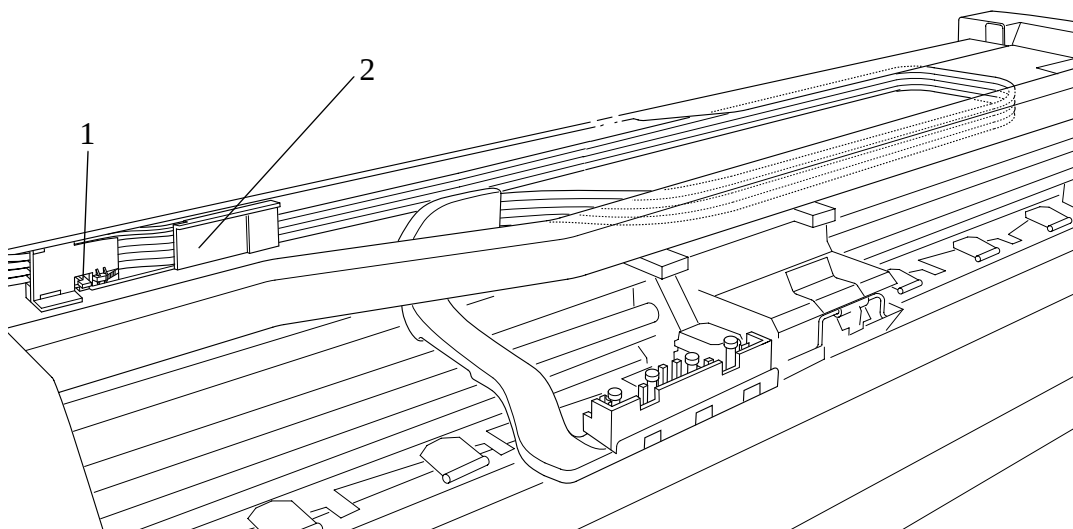


図 63 : チューブ固定クリップ

注意

インク チューブ システム全体にインクが充填されています。

- 15 チューブをチューブ ガイドの間からスライドさせて、チューブ システム全体をプリンタから取り外します。

プリンタの再起動

- 1 プリンタ背面の主電源スイッチとフロントパネルの電源 オン ボタンを使って、プリンタの電源をオンにします。
- 2 フロントパネルには、次のように表示されます。

システムノ スタートアップ
「ニュウリョク」ヲ
オンテ ツヅケマス

C4704034

- 3 入力ボタンを押します。
- 4 ウィンドウを開け、4 個のセットアップ用プリントヘッドをプリントヘッド キャリッジに取り付けます。(詳しくは『ユーザーズ ガイド』を参照のこと)
- 5 インク カートリッジを取り付けます。(詳しくは『ユーザーズ ガイド』を参照のこと)
- 6 フロントパネルには、次のように表示されます。

プリンタノ ショキカチュウ
シバラク オマチクダサイ

C4704034

- 7 約30秒間待ちます。
- 8 プリンタ キャリッジからセットアップ用プリントヘッドを取り外します。
- 9 プrintヘッドおよびプリントヘッド クリーナを取り付けます(詳しくは『ユーザーズ ガイド』を参照のこと)。

注記

チューブ システムの取り付け後には、次のサービス校正を実行する必要があります。

- Calibration Backup (校正のバックアップ) ⇒ 5-19 ページ
- Pen Alignment (ペンの軸合わせ) ⇒ 5-22 ページ

インク漏れ検知アッセンブリ

図 64 から図 66 参照。

取り外し

警告

プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

- 1 次の部品を取り外します。
 - 1 「ウィンドウ」 8-31 ページ参照。
 - 2 「トップ カバー」 8-32 ページ参照。
 - 3 「バック カバー」 8-33 ページ参照。
 - 4 「右リアー カバー」 8-25 ページ参照。

注記

プリンタの背面から作業します。

- 2 2本のT15のネジ (部品1) を外して、左側カバー背面の扉を開けます (図64参照)。

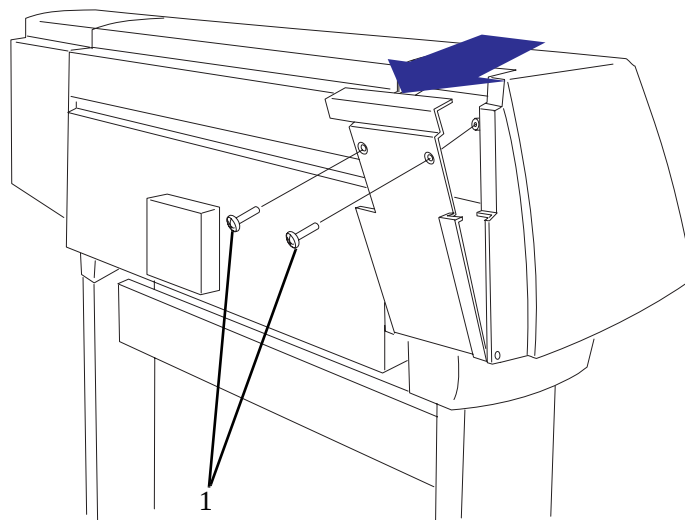


図 64 : 左側カバーの背面

- 3 エレクトロニクス モジュールの**P4 INK LEAK DETECTOR**の位置からインク漏れ検知ケーブルを取り外します。
- 4 インク漏れ検知ケーブルをサイド プレートに固定しているクリップの位置を確認し、クリップをサイドプレートに固定しているネジを外します。

- 5 図65を参照して、プリンタ背面からネジとクリップ (部品 2) を取り外し、インク漏れ検知ケーブルのコネクタ (部品 1) を取り外します。インク漏れ検知ケーブルを完全に取り外します。

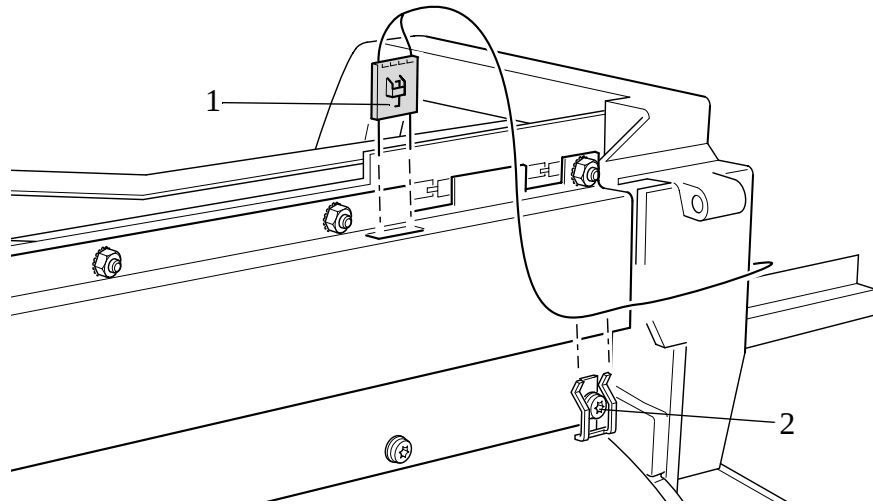


図 65 : インク漏れ検知ケーブル

- 6 図66を参照して、インク漏れ検知のクリップをゆるめてプリンタから取り外します。

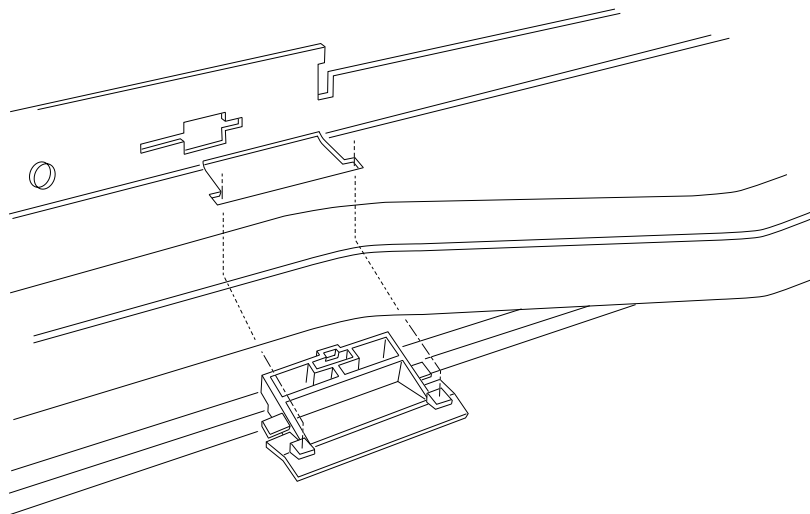


図 66 : インク漏れ検知

フロント プラテン アッセンブリ

図 67 参照。

取り外し

警告

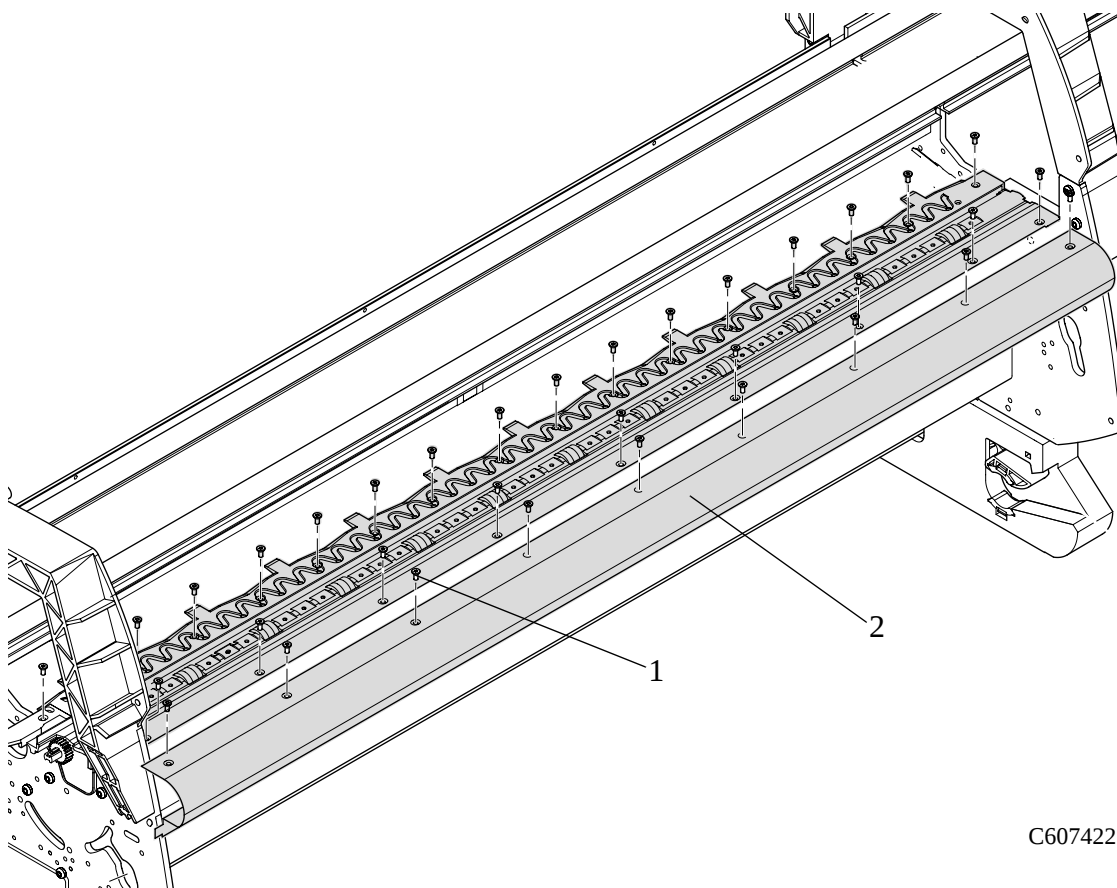
プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

- 1 ウィンドウを開けます。

注記

以下の手順では、ネジが損傷しやすいため、ネジの取り扱いには十分に注意してください。

- 2 フロント プラテン アッセンブリ (部品2) から9本のT-10のネジ (部品1) を外し、フロント プラテンを取り外します。



C607422

図 67 : フロント プラテン アッセンブリ

プラテン アッセンブリ

取り外し

警告

プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

- 1 ウィンドウを開けます。

注記

以下の手順では、ネジが損傷しやすいため、ネジの取り扱いには十分に注意してください。

- 2 プラテン アッセンブリ (部品2) から29本のT-10のネジ (部品1) を外し、プラテン アッセンブリを取り外します (図68 参照)。

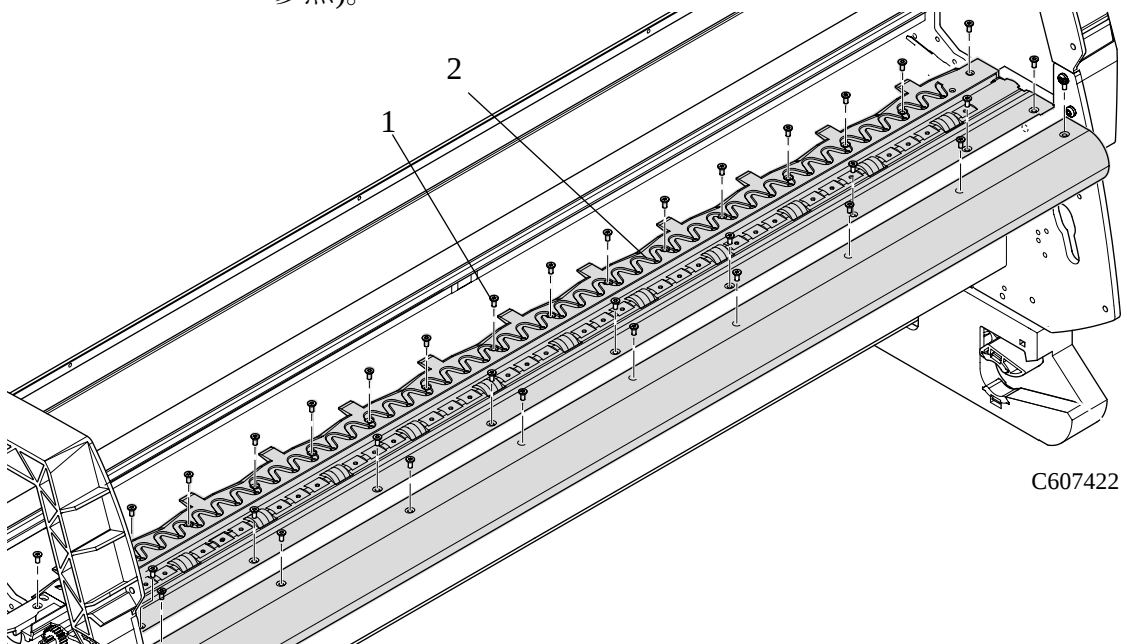


図 68 : プラテン アッセンブリ

プラテン アッセンブリの取り付け

注意

プラテン アッセンブリを取り付けるときは、ネジが正しく取り付けられていることを確認し、プリンタの使用中にネジが用紙経路に干渉しないようにします。また、ネジには **10psi** を超えるトルクをかけないでください。

注記

プラテン アッセンブリの取り付け後には、次のサービス校正を実行する必要があります。

- Carriage Height Calibration (キャリッジ高さの校正) ⇒ 5-24 ページ
- Service Station (サービス ステーションの校正) ⇒ 5-11 ページ
- Color to Color Calibration (カラー間の校正) ⇒ 5-16 ページ

給紙アッセンブリ

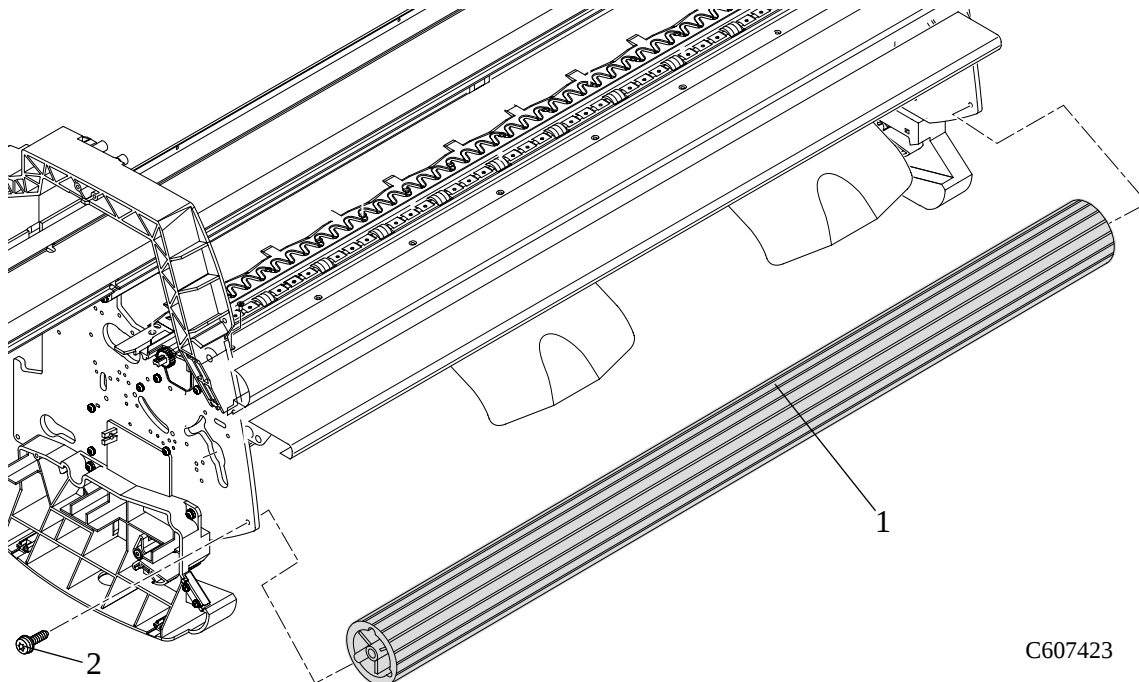
図 69 から図 71 参照。

取り外し

警告

プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

- 1 次の部品を取り外します。
 - 1 「左側カバー」 8-13 ページ参照。
 - 2 「左側トリム」 8-18 ページ参照。
 - 3 「インク サプライ システム アッセンブリ」 8-19 ページ参照。
 - 4 「クラッチ アッセンブリとその他の部品」 8-21 ページ参照。
- 2 エントリ ローラー (部品1) を左側シャーシに固定しているT-15のネジ (部品2) を取り外します (図69参照)。まずエントリ ローラーの左端を引き出してから、完全に取り外します。



C607423

図 69 : エントリ ローラー

- 3 リンケージ ロッド (部品2) とピンチホイール カム (部品3) からT-10のネジ (部品1) を取り外します (図70参照)。

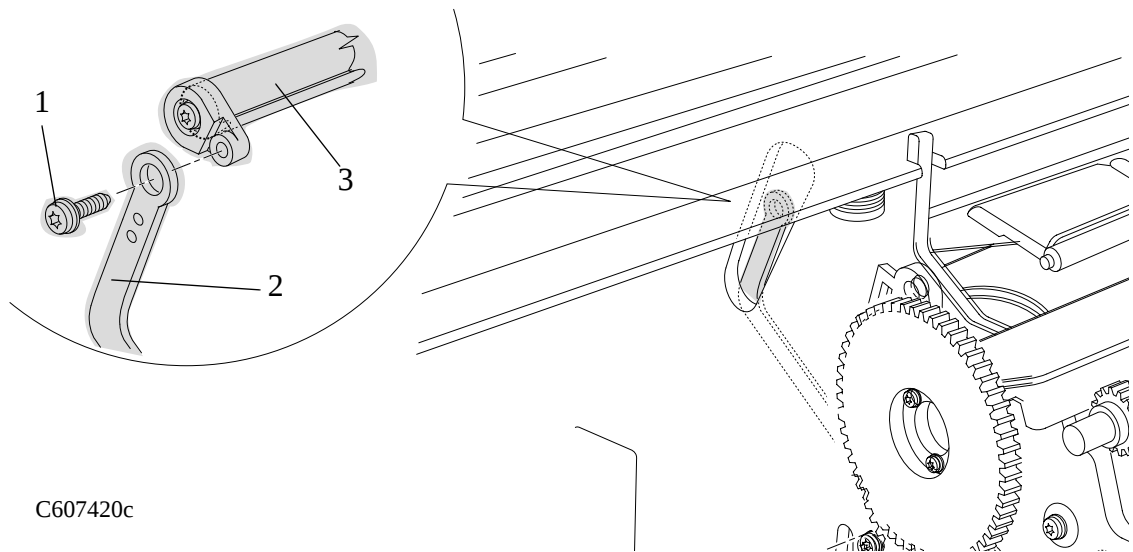


図 70 : リンケージ ロッド

注記

手順4および5では、図71を参照してください。

- 4 右側サイドシャーシの固定穴から給紙アッセンブリ (部品1) の右側を外します。
- 5 まず給紙アッセンブリ (部品1) の右側を取り外してから、左側を取り外します。

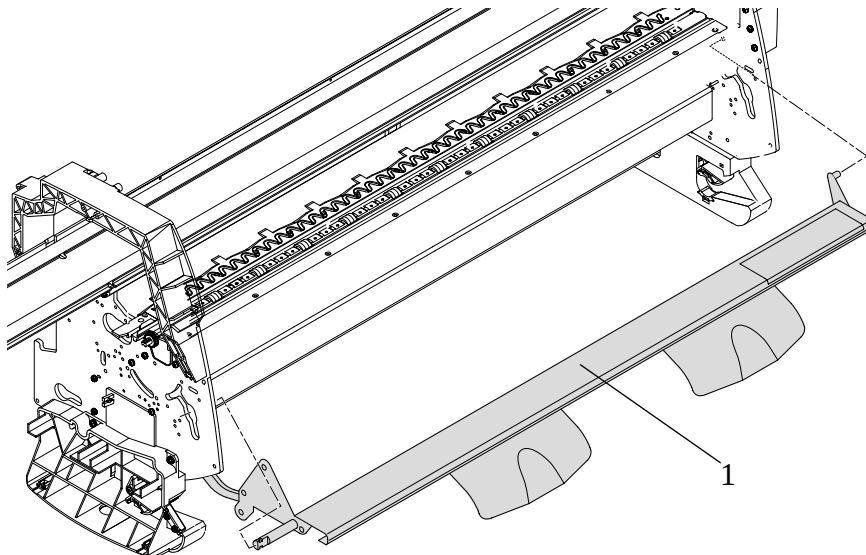


図 71 : 給紙アッセンブリ

ローラー ガイド

図 72 から図 75 参照。

取り外し

警告

プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

- 1 次の部品を取り外します。
 - 1 「左側カバー」 8-13 ページ参照。
 - 2 「右側カバー」 8-4 ページ参照。
 - 3 「エレクトロニクス モジュール」 8-26 ページ参照。
 - 4 「インク サプライ システム アッセンブリ」 8-19 ページ参照。
 - 5 「サービス ステーション アッセンブリ」 8-8 ページ参照。
 - 6 「用紙軸モーター アッセンブリ」 8-12 ページ参照。

注記

プリンタの背面から作業します。

- 2 リアー プラテンの左側のマウント (部品2) を固定している2本のT-15のネジ (部品1) を取り外します (図72参照)。
- 3 リアー プラテンの右側のマウント (部品4) を固定している2本のT-15のネジ (部品3) を取り外します (図72参照)。

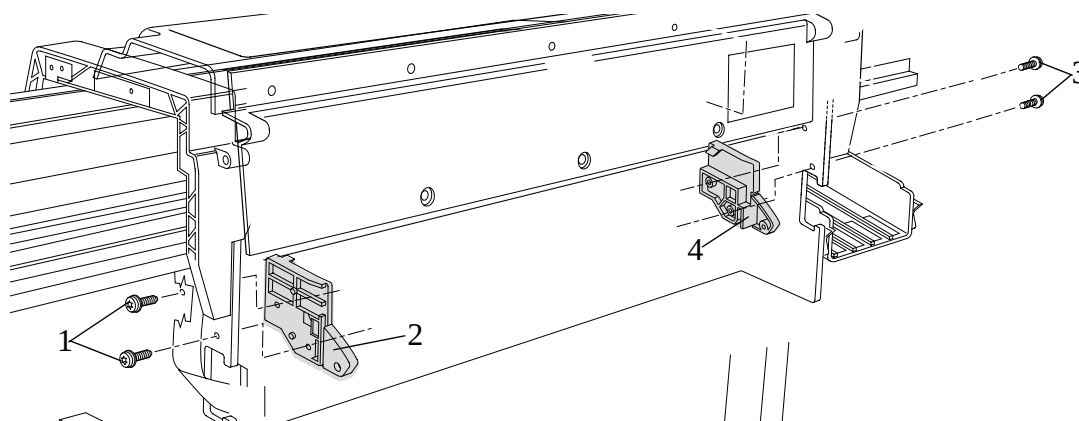


図 72: プラテン マウント

- 4 左側エレクトロニクス モジュール マウント (部品2) を左側シャーシに固定している4本のT-15のネジ (部品1) を取り外します (図73参照)。

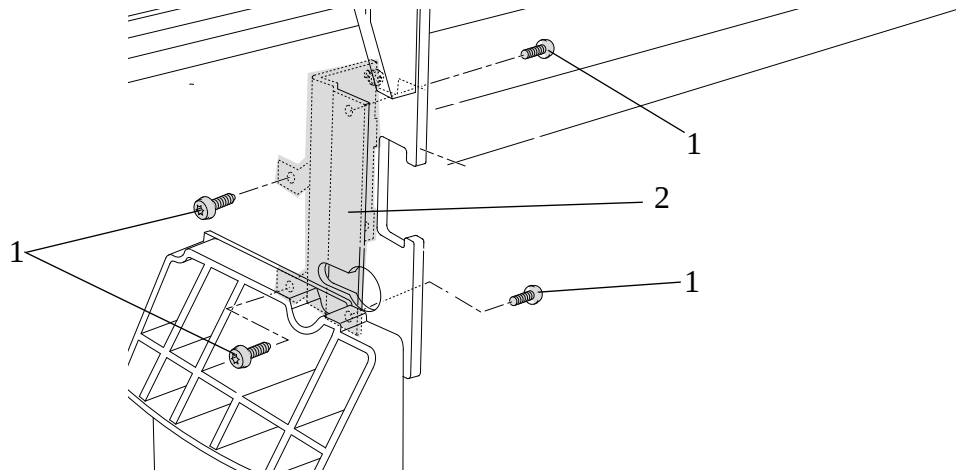


図 73 : レフト エレクトロニクス モジュール マウント

- 5 右側エレクトロニクス モジュール マウント (部品2) を右側シャーシに固定している4本のT-15のネジ (部品1) を取り外します (図74参照)。

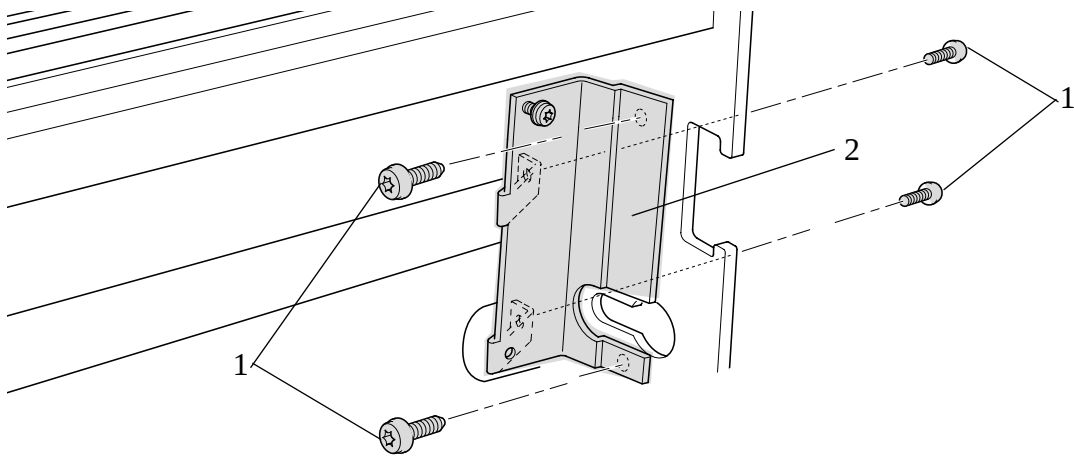


図 74 : 右エレクトロニクス モジュール マウント

注記

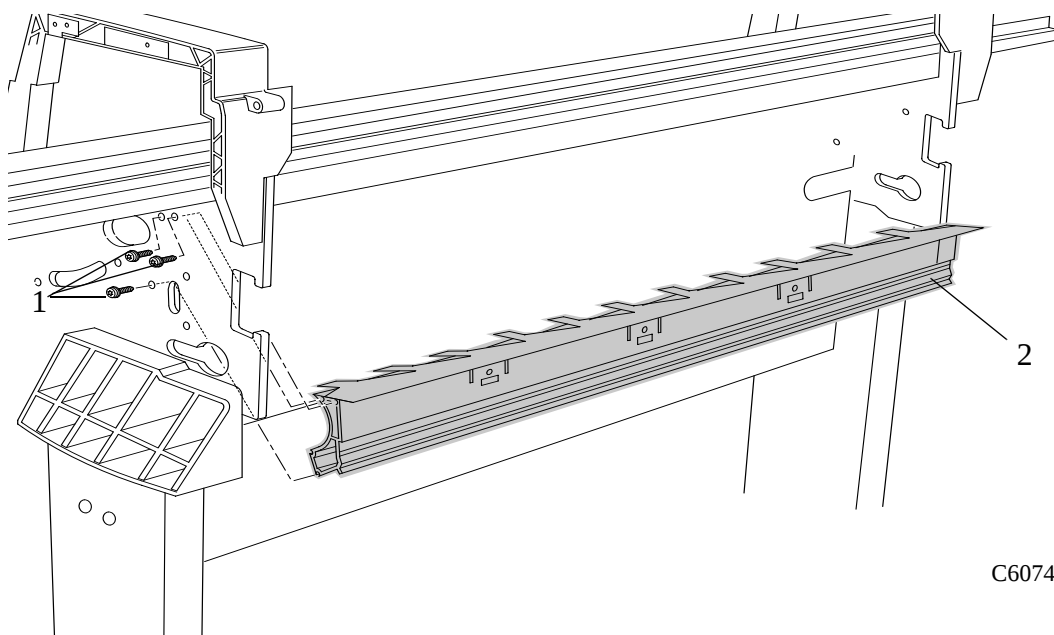
以下の手順では、図75を参照してください。

- 6 ローラー ガイド アッセンブリ (部品2) の右側から3本のT-15のネジを取り外します。

注記

留め具を取り外した後、ローラー ガイドを落とさないように注意してください。

- 7 ローラー ガイド アッセンブリの左側から3本のT-15のネジ (部品1) を外し、ローラー ガイドアッセンブリを取り外します。



C607431

図 75 : ローラー ガイド

メディア ホルダ ストリップ

図 76 参照。

取り外し

警告

プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

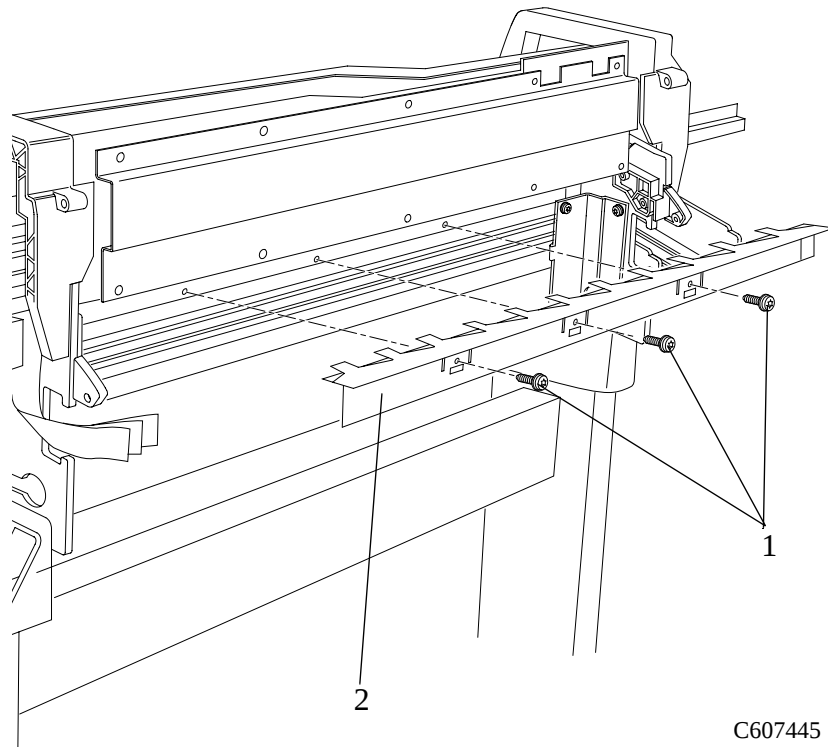
- 1 次の部品を取り外します。

1 「エレクトロニクス モジュール」 8-26 ページ参照。

注記

プリンタの背面から作業します。

- 2 メディア ホルダ ストリップ (部品2) をローラー ガイドに固定している3本のT-15のネジ (部品1) を取り外します (図 76参照)。



C607445

図 76 : メディア ホルダ ストリップ

ドライブ ローラー

図 77 参照。

取り外し

警告

プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

- 1 次の部品を取り外します。
 - 1 「クラッチ アッセンブリ」 8-21 ページ参照。
 - 2 「ローラー ガイド」 8-68 ページ参照。

注記

プリンタの背面から作業します。

- 2 次の手順でローラー (部品1) を取り外します。
 - a ローラーの左端を手前に引いてから、右端を手前に引きます。
 - b ローラー全体を左に移動します
 - c まずローラーの右端を取り外し、次に左端を取り外します

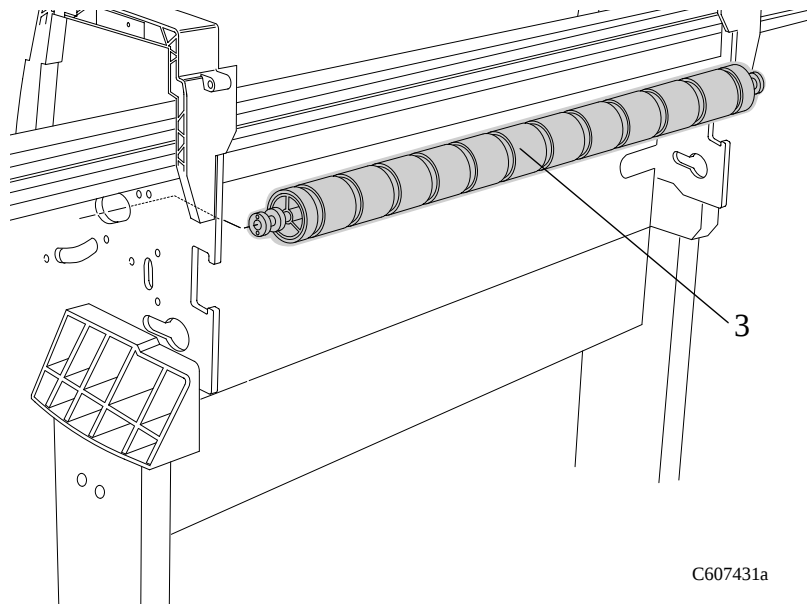


図 77: ドライブ ローラー

注記

ドライブ ローラーの取り付け後には、次のサービス校正を実行する必要があります。

- Accuracy Calibration (精度校正) ⇒ 5-6 ページ。
- Color to Color Calibration (カラー間の校正) ⇒ 5-16 ページ。

センタ ガイド

図 78 から図 80 参照。

取り外し

警告

プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

- 1 次の部品を取り外します。
 - 1 「左側カバー」 8-13 ページ参照。
 - 2 「右側カバー」 8-4 ページ参照。
 - 3 「エレクトロニクス モジュール」 8-26 ページ参照。
 - 4 「インク サプライ システム アセンブリ」 8-19 ページ参照。
 - 5 「クラッチ アセンブリ」 8-21 ページ参照。
 - 6 「サービス ステーション」 8-8 ページ参照。
 - 7 「バキューム ファン」 8-11 ページ参照。
- 2 給紙アセンブリを持ち上げます。
- 3 センタ ガイドの左側を固定している左のサイド プレートから、2本のT-15のネジを取り外します (図78参照)。

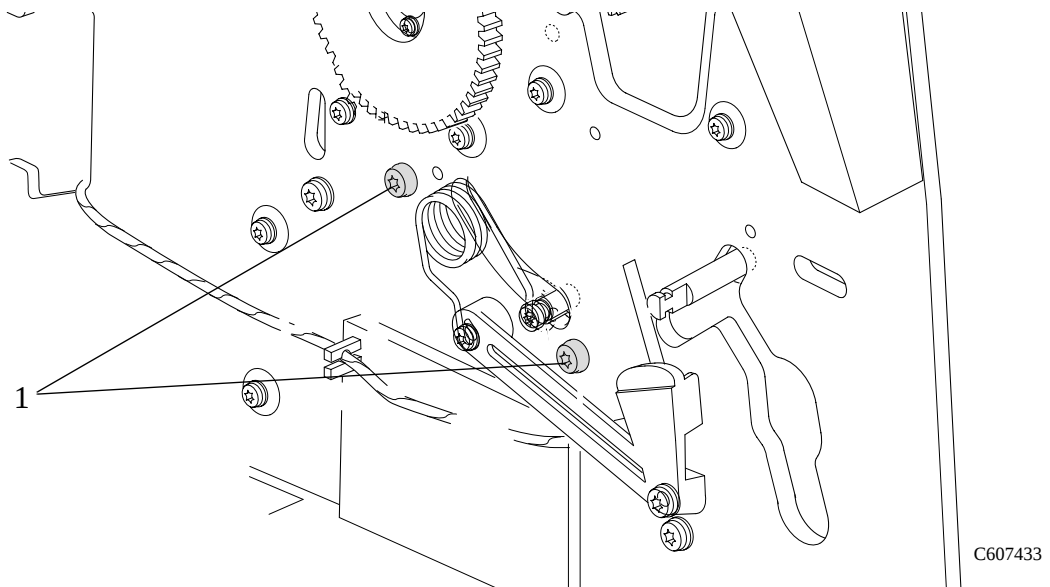


図 78 : センタ ガイド左側のネジ

- 4 センタ ガイドの右側を固定している右のサイド プレートから、2本のT-15のネジを取り外します (図79参照)。

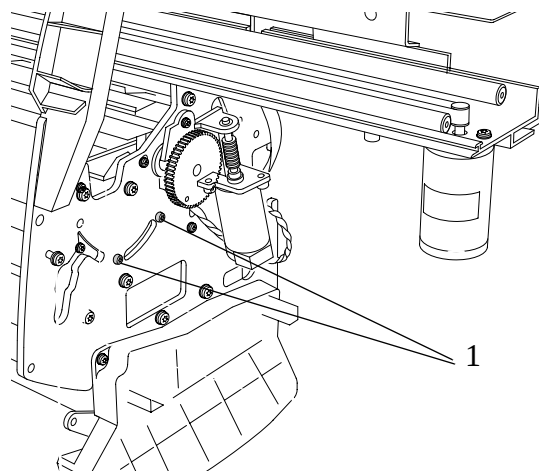


図 79 : センタ ガイド右側のネジ

注記 再び取り付けるための、センタ ガイドを支えているピンの位置に注意してください。

注記 プリンタの正面から作業します。

- 5 センタ ガイド (部品1) を取り外します (図80参照)。
- a センタ ガイドの前部を持ち上げます。
 - b アッセンブリ全体を手前に引いて取り外します。

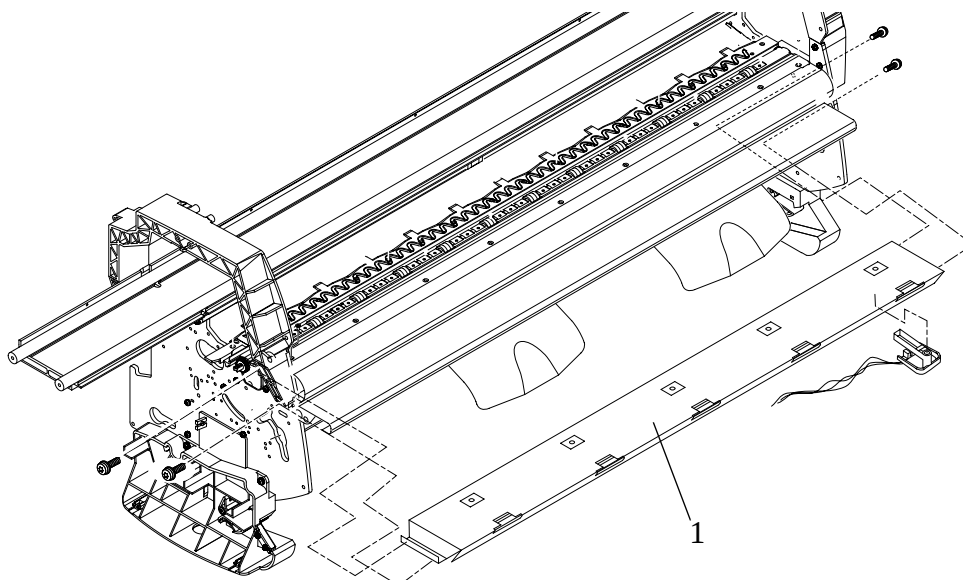


図 80 : センタ ガイド

ピンチホイール アッセンブリ とカム

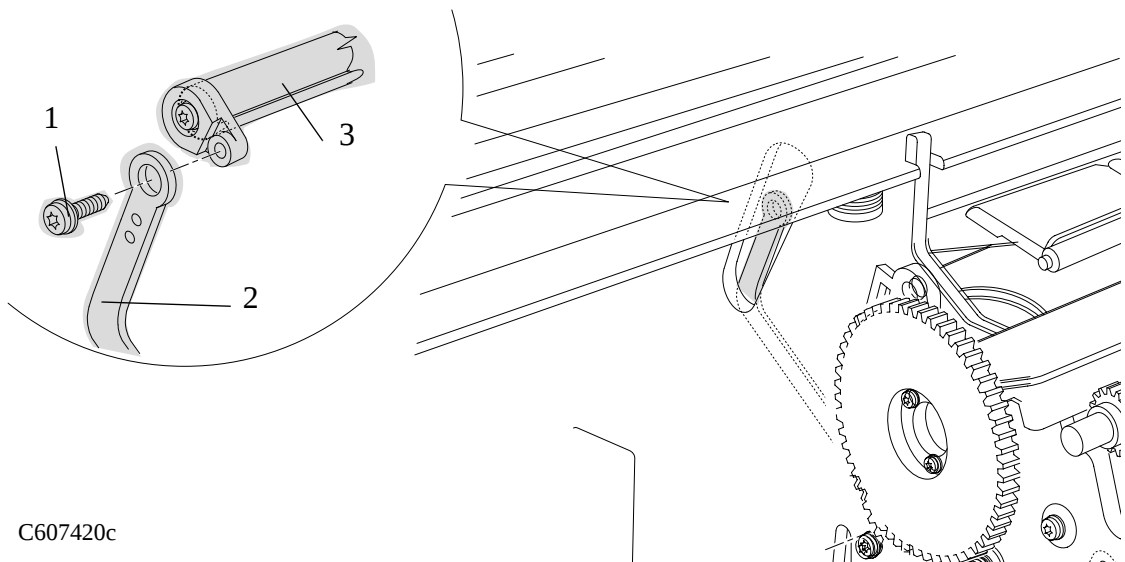
図 81 および図 82 参照。

取り外し

警告

プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外してください。

- 1 次の部品を取り外します。
 - 1 「左側カバー」 8-13 ページ参照。
 - 2 「右側カバー」 8-4 ページ参照。
 - 3 「エレクトロニクス モジュール」 8-26 ページ参照。
 - 4 「インク サプライ システム アッセンブリ」 8-19 ページ参照。
 - 5 「クラッチ アッセンブリ」 8-21 ページ参照。
 - 6 「ローラー ガイド」 8-68 ページ参照。
- 2 リンケージ ロッド (部品2) をピンチホイール カム (部品3) に固定しているT-10のネジ (部品1) を取り外します (図81 参照)。



C607420c

図 81 : ピンチホイール カム

注記 プリンタの背面から作業します。

注記 手順**3**および**4**では、図**82**を参照してください。

- 3** ピンチアーム アッセンブリ (部品**2**) をスキャン軸の下に固定している12本のT-15のネジ (部品**1**) を取り外します。

注記 これらのネジは、同時にピンチホイール カムをプリンタに固定しています。最後のネジを取り外すときには、カムを支えてください。

- 4** スキャン軸の下からカム (部品**3**) を取り外します。

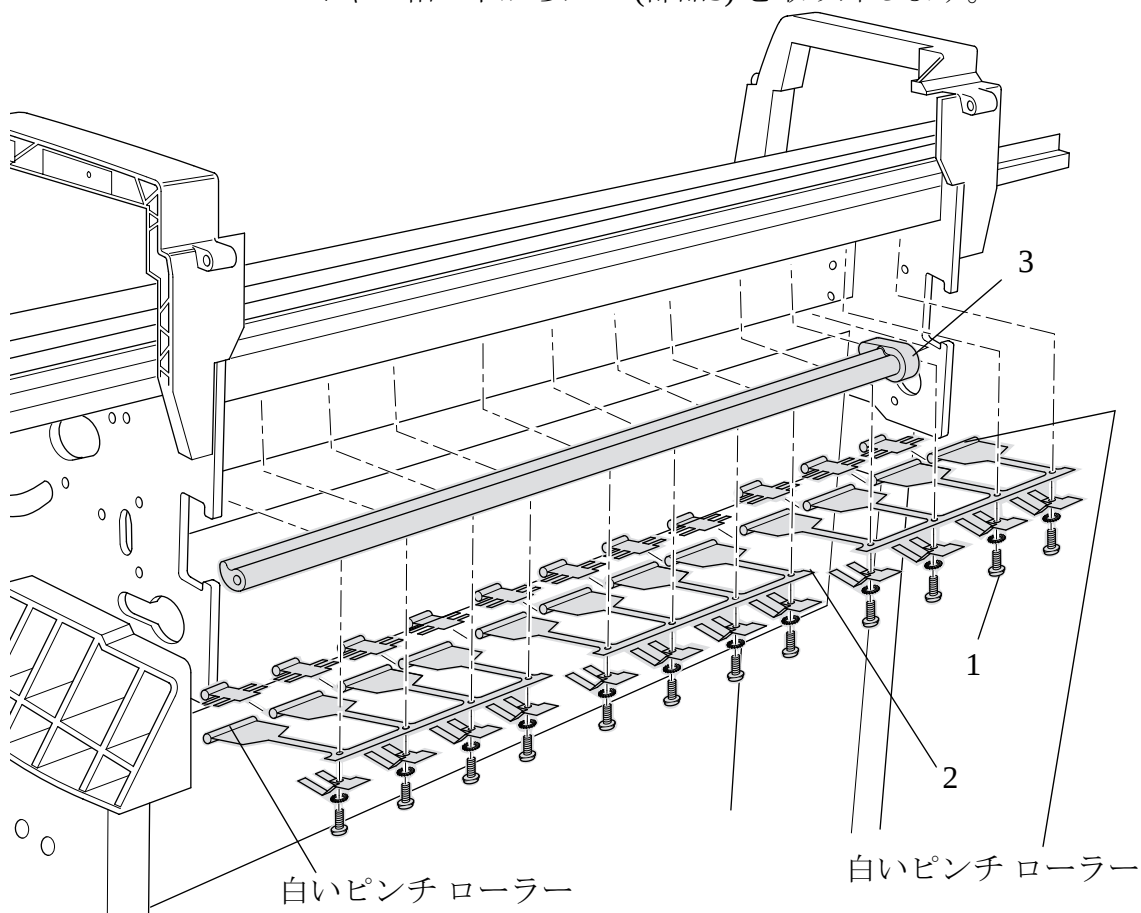


図 **82** : ピンチアーム アッセンブリとカム

注記 ピンチ アッセンブリの取り付け時には、両端に白いピンチ ローラーが取り付けられていることを確認してください。